所羅門股份有限公司及子公司
合併財務報告暨會計師核閱報告
民國 109 年及 108 年第三季
（股票代碼 2359）

公司地址：台北市內湖區行忠路 42 號

電　　話：(02)8791-8989

所羅門股份有限公司及子公司

民國 109 年及 108 年第三季合併財務報告暨會計師核閱報告

目　　錄

項　　目	頁　　次
一、　封面	1
二、　目錄	2 ~ 3
三、　會計師核閱報告	4 ~ 5
四、　合併資產負債表	6 ~ 7
五、　合併綜合損益表	8
六、　合併權益變動表	9
七、　合併現金流量表	10 ~ 11
八、　合併財務報表附註	12 ~ 61
（一）　公司沿革	12
（二）　通過財務報告之日期及程序	12
（三）　新發布及修訂準則及解釋之適用	12 ~ 14
（四）　重大會計政策之彙總說明	14 ~ 28
（五）　重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	28
（六）　重要會計項目之說明	28 ~ 48
（七）　關係人交易	48
（八）　質押之資產	49
（九）　重大或有負債及未認列之合約承諾	49

項　　目	頁　　次

(十)　重大之災害損失	49
(十一)重大之期後事項	49
(十二)其他	49 ~ 58
(十三)附註揭露事項	59
1.重大交易事項相關資訊	59
2.轉投資事業相關資訊	59
3.大陸投資資訊	59
4.主要股東資訊	59
(十四)營運部門資訊	60 ~ 61

pwc 資誠

會計師核閱報告

(109)財審報字第 20001742 號

所羅門股份有限公司　公鑒：

前言

所羅門股份有限公司及子公司(以下簡稱「所羅門集團」)民國 109 年及 108 年 9 月 30 日之合併資產負債表，民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表，暨民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表、合併現金流量表，以及合併財務報表附註(包括重大會計政策彙總)，業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報表係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報表作成結論。

範圍

除保留結論之基礎段所述者外，本會計師係依照審計準則公報第六十五號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報表時所執行之程序包括查詢(主要向負責財務與會計事務之人員查詢)、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

保留結論之基礎

如合併財務報表附註四(三)及六(七)所述，列入上開合併財務報表之部分非重要子公司及採用權益法之投資之同期間財務報表未經會計師核閱，其民國 109 年及 108 年 9 月 30 日之資產總額(含採用權益法之投資)分別為新台幣 1,235,983 仟元及新台幣 1,035,060 仟元，分別占合併資產總額之 19.02%及 16.95%；負債總額分別為新台幣 566,629 仟元及新台幣 397,404 仟元，分別占合併負債總額 35.05%及 33.95%；其民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之綜合損益總額分別為新台幣 16,263 仟元、新台幣 11,406 仟元、新台幣(20,770)仟元及新台幣 123,222 仟元，分別占合併綜合損益總額之 105.87%、29.59%、(55.90)%及 50.82%。

資誠聯合會計師事務所 PricewaterhouseCoopers, Taiwan
110208臺北市信義區基隆路一段 333 號 27 樓
27F, No. 333, Sec. 1, Keelung Rd., Xinyi Dist., Taipei 110208, Taiwan
T: +886 (2) 2729 6666, F:+ 886 (2) 2729 6686, www.pwc.tw

pwc 資誠

保留結論

依本會計師核閱結果，除保留結論之基礎段所述部分非重要子公司及採用權益法之投資之財務報表倘經會計師核閱，對合併財務報表可能有所調整之影響外，並未發現上開合併財務報表在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及金融監督管理委員會認可之國際會計準則第三十四號「期中財務報導」編製，致無法允當表達所羅門集團民國 109 年及 108 年 9 月 30 日之合併財務狀況，民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日、民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，暨民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併現金流量之情事。

資 誠 聯 合 會 計 師 事 務 所

會計師 梁益彰

會計師 陳憲正

金融監督管理委員會
核准簽證文號：金管證審字第 1070303009 號
金管證審字第 1060025060 號

中 華 民 國 109 年 11 月 10 日

所羅門股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國109年9月30日及民國108年12月31日、9月30日

(民國109年及108年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	資產	附註	109年9月30日 金額	%	108年12月31日 金額	%	108年9月30日 金額	%
	流動資產							
1100	現金及約當現金	六(一)	$ 1,481,644	23	$ 2,358,821	38	$ 2,226,119	36
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	六(二)	88,586	1	312,383	5	194,855	3
1136	按攤銷後成本衡量之金融資產－流動	六(三)	1,077,832	17	208,922	3	233,860	4
1150	應收票據淨額	六(四)	31,876	1	41,938	1	35,832	1
1170	應收帳款淨額	六(四)	665,776	10	703,529	11	754,031	12
1200	其他應收款		12,922	-	9,721	-	13,388	-
1220	本期所得稅資產		770	-	1,005	-	1,005	-
130X	存貨	六(五)	653,304	10	652,097	10	462,337	8
1410	預付款項	六(六)	375,620	6	209,120	3	368,139	6
1470	其他流動資產	八	4,742	-	300	-	5,300	-
11XX	**流動資產合計**		4,393,072	68	4,497,836	71	4,294,866	70
	非流動資產							
1510	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	六(二)	60,886	1	57,733	1	54,323	1
1535	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動	六(三)	291,590	4	-	-	-	-
1550	採用權益法之投資	六(七)	13,233	-	9,840	-	6,978	-
1600	不動產、廠房及設備	六(八)及八	518,208	8	525,867	8	563,701	9
1755	使用權資產	六(九)	80,410	1	93,603	2	98,984	2
1760	投資性不動產淨額	六(十一)及八	943,077	15	950,747	15	941,489	15
1780	無形資產		2,158	-	3,009	-	2,808	-
1840	遞延所得稅資產	六(十八)	53,948	1	47,903	1	34,966	1
1900	其他非流動資產	六(十二)及八	141,639	2	107,566	2	107,278	2
15XX	**非流動資產合計**		2,105,149	32	1,796,268	29	1,810,527	30
1XXX	**資產總計**		$ 6,498,221	100	$ 6,294,104	100	$ 6,105,393	100

(續次頁)

所羅門股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國109年9月30日、民國108年12月31日、9月30日

（民國109年及108年9月30日之合併資產負債表僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	負債及權益	附註	109年9月30日 金額	%	108年12月31日 金額	%	108年9月30日 金額	%
	流動負債							
2100	短期借款	六(十三)	$ 293,000	5	$ -	-	$ -	-
2120	透過損益按公允價值衡量之金融負債－流動	六(二)	3,029	-	-	-	-	-
2130	合約負債－流動	六(二十三)	515,775	8	402,976	6	337,087	6
2150	應付票據		5,428	-	20	-	2,039	-
2170	應付帳款		478,808	7	457,772	7	347,362	6
2200	其他應付款	六(十四)	165,972	3	217,832	4	256,330	4
2230	本期所得稅負債	六(十八)	31,212	-	75,717	1	67,932	1
2250	負債準備－流動	六(十五)	856	-	2,299	-	1,680	-
2280	租賃負債－流動	六(九)	33,189	1	27,366	1	30,455	-
2300	其他流動負債	六(十六)	21,147	-	18,201	-	22,227	-
21XX	**流動負債合計**		1,548,416	24	1,202,183	19	1,065,112	17
	非流動負債							
2570	遞延所得稅負債	六(十八)	13,310	-	14,061	-	13,536	-
2580	租賃負債－非流動	六(九)	47,663	1	66,795	1	68,999	1
2600	其他非流動負債		7,359	-	17,332	1	23,077	1
25XX	**非流動負債合計**		68,332	1	98,188	2	105,612	2
2XXX	**負債總計**		1,616,748	25	1,300,371	21	1,170,724	19
	股本	六(十九)						
3110	普通股股本		1,714,711	26	1,714,711	27	1,714,711	28
	資本公積	六(二十)						
3200	資本公積		212,085	3	208,545	2	205,002	3
	保留盈餘	六(二十一)						
3310	法定盈餘公積		394,894	6	362,816	6	362,816	6
3320	特別盈餘公積		136,904	2	99,227	2	99,227	2
3350	未分配盈餘		2,174,215	34	2,331,833	37	2,282,383	37
	其他權益	六(二十二)						
3400	其他權益		(148,500)	(2)	(136,905)	(2)	(120,930)	(2)
3500	庫藏股票	六(十九)	(6,042)	-	(6,042)	-	(6,042)	-
31XX	**歸屬於母公司業主之權益合計**		4,478,267	69	4,574,185	72	4,537,167	74
36XX	**非控制權益**		403,206	6	419,548	7	397,502	7
3XXX	**權益總計**		4,881,473	75	4,993,733	79	4,934,669	81
	重大或有事項及未認列之合約承諾	九						
3X2X	**負債及權益總計**		$ 6,498,221	100	$ 6,294,104	100	$ 6,105,393	100

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：陳政隆　　經理人：陳政隆　　會計主管：黃千綺

所羅門股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國109年7月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

(除每股盈餘(虧損)為新台幣元外)

	項目	附註	109年7月1日至9月30日 金額	%	108年7月1日至9月30日 金額	%	109年1月1日至9月30日 金額	%	108年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入	六(二十三)	$ 968,627	100	$ 1,039,360	100	$ 2,612,739	100	$ 2,850,206	100
5000	營業成本	六(五)(二十八)(二十九)	(772,399)	(80)	(815,982)	(78)	(2,049,200)	(79)	(2,280,914)	(80)
5950	營業毛利淨額		196,228	20	223,378	22	563,539	21	569,292	20
	營業費用	六(二十八)(二十九)								
6100	推銷費用		(78,848)	(8)	(75,293)	(7)	(220,085)	(8)	(212,809)	(7)
6200	管理費用		(75,599)	(8)	(61,374)	(6)	(222,024)	(9)	(257,814)	(9)
6300	研究發展費用		(28,738)	(3)	(26,213)	(3)	(81,942)	(3)	(74,383)	(3)
6450	預期信用減損利益(損失)	十二(二)	3,662	1	688	-	3,922	-	(5,356)	-
6000	營業費用合計		(179,523)	(18)	(162,192)	(16)	(520,129)	(20)	(550,362)	(19)
6900	營業利益		16,705	2	61,186	6	43,410	1	18,930	1
	營業外收入及支出									
7100	利息收入	六(二十四)	11,622	1	11,247	1	28,544	1	57,578	2
7010	其他收入	六(二十五)	17,709	2	11,385	1	66,745	3	120,008	4
7020	其他利益及損失	六(二十六)	(44,708)	(5)	4,496	-	(48,711)	(2)	152,042	5
7050	財務成本	六(二十七)	(332)	-	(244)	-	(898)	-	(2,331)	-
7060	採用權益法認列之關聯企業及合資損益之份額	六(七)	225	-	(488)	-	646	-	(746)	-
7000	營業外收入及支出合計		(15,484)	(2)	26,396	2	46,326	2	326,551	11
7900	**稅前淨利**		1,221	-	87,582	8	89,736	3	345,481	12
7950	所得稅(費用)利益	六(十八)	79	-	(3,898)	-	(29,967)	(1)	(54,928)	(2)
8200	**本期淨利**		$ 1,300	-	$ 83,684	8	$ 59,769	2	$ 290,553	10
	其他綜合損益(淨額)									
	後續可能重分類至損益之項目									
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額		$ 14,061	2	($ 45,139)	(4)	($ 22,614)	(1)	($ 48,065)	(1)
8360	後續可能重分類至損益之項目合計		14,061	2	(45,139)	(4)	(22,614)	(1)	(48,065)	(1)
8300	**其他綜合損益(淨額)**		$ 14,061	2	($ 45,139)	(4)	($ 22,614)	(1)	($ 48,065)	(1)
8500	**本期綜合利益總額**		$ 15,361	2	$ 38,545	4	$ 37,155	1	$ 242,488	9
	淨利歸屬於：									
8610	母公司業主		($ 3,689)	-	$ 79,249	8	$ 49,314	2	$ 271,328	9
8620	非控制權益		$ 4,989	1	$ 4,435	-	$ 10,455	-	$ 19,225	1
	綜合損益總額歸屬於：									
8710	母公司業主		$ 9,687	1	$ 40,044	4	$ 37,719	1	$ 249,625	9
8720	非控制權益		$ 5,674	1	($ 1,499)	-	($ 564)	-	($ 7,137)	-
	基本每股盈餘(虧損)	六(三十)								
9750	本期淨利(損)		($ 0.02)		$ 0.46		$ 0.29		$ 1.58	
	稀釋每股盈餘(虧損)	六(三十)								
9850	本期淨利(損)		($ 0.02)		$ 0.46		$ 0.29		$ 1.58	

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：陳政隆　　經理人：陳政隆　　會計主管：黃千綺

所羅門股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國109年及108年1月1日至9月30日

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

	附註	歸屬於母公司業主之權益									
				保留盈餘							
		普通股股本	資本公積	法定盈餘公積	特別盈餘公積	未分配盈餘	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	庫藏股票	總計	非控制權益	權益總額
108年度											
108年1月1日餘額		$ 1,714,711	$ 177,412	$ 334,597	$ 86,953	$ 2,240,166	($ 99,227)	($ 6,042)	$ 4,448,570	$ 327,510	$ 4,776,080
本期淨利		-	-	-	-	271,328	-	-	271,328	19,225	290,553
本期其他綜合損益	六(二十二)	-	-	-	-	-	(21,703)	-	(21,703)	(26,362)	(48,065)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	271,328	(21,703)	-	249,625	(7,137)	242,488
盈餘指撥及分派：	六(二十一)										
法定盈餘公積		-	-	28,219	-	(28,219)	-	-	-	-	-
特別盈餘公積		-	-	-	12,274	(12,274)	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	(188,618)	-	-	(188,618)	-	(188,618)
取得非控制權益價格與帳面價值差額	六(二十)(三十一)	-	27,590	-	-	-	-	-	27,590	77,129	104,719
108年9月30日餘額		$ 1,714,711	$ 205,002	$ 362,816	$ 99,227	$ 2,282,383	($ 120,930)	($ 6,042)	$ 4,537,167	$ 397,502	$ 4,934,669
109年度											
109年1月1日餘額		$ 1,714,711	$ 208,545	$ 362,816	$ 99,227	$ 2,331,833	($ 136,905)	($ 6,042)	$ 4,574,185	$ 419,548	$ 4,993,733
本期淨利		-	-	-	-	49,314	-	-	49,314	10,455	59,769
本期其他綜合損益	六(二十二)	-	-	-	-	-	(11,595)	-	(11,595)	(11,019)	(22,614)
本期綜合損益總額		-	-	-	-	49,314	(11,595)	-	37,719	(564)	37,155
盈餘指撥及分派：	六(二十一)										
法定盈餘公積		-	-	32,078	-	(32,078)	-	-	-	-	-
特別盈餘公積		-	-	-	37,677	(37,677)	-	-	-	-	-
現金股利		-	-	-	-	(137,177)	-	-	(137,177)	-	(137,177)
取得非控制權益價格與帳面價值差額	六(二十)(三十一)	-	3,540	-	-	-	-	-	3,540	(15,778)	(12,238)
109年9月30日餘額		$ 1,714,711	$ 212,085	$ 394,894	$ 136,904	$ 2,174,215	($ 148,500)	($ 6,042)	$ 4,478,267	$ 403,206	$ 4,881,473

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：陳政隆　　經理人：陳政隆　　會計主管：黃千綺

所羅門股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國109年及108年1月1日至9月30日

(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
營業活動之現金流量			
本期稅前淨利		$ 89,736	$ 345,481
調整項目			
不影響現金流量之收益費損項目			
折舊費用(含投資性不動產及使用權資產)	六(八)(九)(十一)	59,158	52,049
攤銷費用	六(二十八)	2,438	3,408
預期信用減損(回升利益)損失	十二(二)	(3,922)	5,356
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債之淨利益	六(二)(二十六)	(13,550)	(141,331)
利息費用	六(二十七)	898	2,331
利息收入	六(二十四)	(28,544)	(57,578)
股利收入	六(二十四)	(1,162)	(924)
採用權益法認列之關聯企業及合資(利益)損失之份額	六(七)	(646)	746
處分不動產、廠房及設備(利益)損失	六(二十六)	(278)	62
租賃減讓利益	六(九)(二十六)	(3,566)	-
與營業活動相關之資產/負債變動數			
與營業活動相關之資產之淨變動			
透過損益按公允價值衡量之金融資產		237,163	379,081
應收票據淨額		10,062	32,324
應收帳款		41,675	21,385
其他應收款		(5,594)	440
存貨		(3,766)	139,918
預付款項		(174,024)	(130,726)
與營業活動相關之負債之淨變動			
合約負債		112,799	116,984
應付票據		5,408	(2,132)
應付帳款		21,036	80,600
其他應付款		(52,560)	34,161
其他流動負債		2,946	(70,053)
負債準備-流動	六(十五)	(1,443)	(575)
應計退休金負債		(165)	1,042
營運產生之現金流入		294,099	812,049
收取之利息		31,172	53,634
支付之利息		(813)	(1,789)
收取之股利		1,162	924
支付之所得稅		(73,744)	(21,650)
營業活動之淨現金流入		251,876	843,168

(續次頁)

所羅門股份有限公司及子公司
合併現金流量表
民國109年及108年1月1日至9月30日
(僅經核閱，未依一般公認審計準則查核)

單位：新台幣仟元

	附註	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
投資活動之現金流量			
按攤銷後成本衡量之金融資產(增加)減少		($ 1,160,500)	$ 70,219
取得不動產、廠房及設備價款	六(八)	(16,505)	(30,903)
處分不動產、廠房及設備價款	六(八)	1,037	-
取得無形資產價款		(390)	(1,647)
其他流動資產增加	八	(4,442)	(300)
其他非流動資產(增加)減少		(35,272)	13,876
投資活動之淨現金(流出)流入		(1,216,072)	51,245
籌資活動之現金流量			
償還短期借款		(298,012)	(948,643)
舉借短期借款		591,012	480,524
租賃負債本金償還	六(九)	(28,832)	(19,945)
其他非流動負債(減少)增加		(9,808)	11,082
發放現金股利	六(二十一)	(137,177)	(188,618)
取得子公司股權	六(三十一)	(12,238)	(3,901)
子公司現金增資	六(三十一)	-	105,500
籌資活動之淨現金流入(流出)		104,945	(564,001)
匯率影響數		(17,926)	(48,632)
本期現金及約當現金(減少)增加數		(877,177)	281,780
期初現金及約當現金餘額		2,358,821	1,944,339
期末現金及約當現金餘額		$ 1,481,644	$ 2,226,119

後附合併財務報表附註為本合併財務報告之一部分，請併同參閱。

董事長：陳政隆　　經理人：陳政隆　　會計主管：黃千綺

所羅門股份有限公司及子公司

合併財務報表附註

民國109年及108年第三季

（僅經核閱，未依一般公認審計準則查核）

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

一、公司沿革

（一）所羅門股份有限公司（以下簡稱「本公司」）於中華民國設立並開始營業於民國79年5月，並分別於民國96年及95年間與100%持有之子公司摩道投資股份有限公司、隆門科技股份有限公司及得利投資股份有限公司合併，合併後本公司為存續公司，摩道投資股份有限公司、隆門科技股份有限公司及得利投資股份有限公司為消滅公司。本公司及子公司（以下統稱「本集團」）主要營業項目為發電機、半導體、電子零件及液晶顯示器等之買賣、製造及代理進口業務。

（二）本公司股票於民國85年12月在台灣證券交易所股份有限公司買賣。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告已於民國109年11月10日提報董事會後發布。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

（一）已採用金融監督管理委員會（以下簡稱「金管會」）認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國109年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際會計準則第1號及國際會計準則第8號之修正「揭露倡議-重大性之定義」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第3號之修正「業務之定義」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第9號、國際會計準則第39號及國際財務報導準則第7號之修正「利率指標變革」	民國109年1月1日
國際財務報導準則第16號之修正「新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓」	民國109年6月1日（註）

註：金管會允許提前於民國109年1月1日適用。

除下列所述者外，本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響：

國際財務報導準則第 16 號之修正「新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓」

此修正提供一實務權宜作法，承租人在符合下列所有條件下之新型冠狀病毒肺炎相關租金減讓，得選擇不評估其是否係租賃修改，將該租金減讓導致之任何租賃給付變動在減讓期間按變動租賃給付處理：

1. 租賃給付之變動導致租賃之修改後對價與變動前租賃之對價幾乎相同或較小；
2. 租賃給付之任何減少僅影響原於民國 110 年 6 月 30 日以前到期之給付；且
3. 該租賃之其他條款及條件並無實質變動。

(二)尚未採用金管會認可之新發布、修正後國際財務報導準則之影響

下表彙列金管會認可之民國 110 年適用之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第4號之修正「暫時豁免適用國際財務報導準則第9號之延長」	民國110年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

(三)國際會計準則理事會已發布但尚未經金管會認可之國際財務報導準則之影響

下表彙列國際會計準則理事會已發布但尚未納入金管會認可之國際財務報導準則之新發布、修正及修訂之準則及解釋：

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第3號之修正「對觀念架構之索引」	民國111年1月1日
國際財務報導準則第10號及國際會計準則第28號之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	待國際會計準則理事會決定
國際財務報導準則第17號「保險合約」	民國112年1月1日
國際財務報導準則第17號「保險合約」之修正	民國112年1月1日
國際會計準則第1號之修正「負債之流動或非流動分類」	民國112年1月1日
國際會計準則第16號之修正「不動產、廠房及設備：達到預定使用狀態前之價款」	民國111年1月1日
國際會計準則第37號之修正「虧損性合約－履行合約之成本」	民國111年1月1日
2018-2020週期之年度改善	民國111年1月1日

新發布/修正/修訂準則及解釋	國際會計準則理事會發布之生效日
國際財務報導準則第9號、國際會計準則第39號、國際財務報導準則第7號、國際財務報導準則第4號及國際財務報導準則第16號之第二階段修正「利率指標變革」	民國110年1月1日

本集團經評估上述準則及解釋對本集團財務狀況與財務績效並無重大影響。

四、重大會計政策之彙總說明

編製本合併財務報告所採用之主要會計政策說明如下。除另有說明外，此等政策在所有報導期間一致地適用。

(一)遵循聲明

本合併財務報告係依據證券發行人財務報告編製準則與金管會認可之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製。

(二)編製基礎

1.除下列重要項目外，本合併財務報告係按歷史成本編製：

(1)按公允價值衡量之透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債(包括衍生工具)。

(2)按公允價值衡量之透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

(3)按退休基金資產減除確定福利義務現值之淨額認列之確定福利負債。

2.編製符合金管會認可之國際財務報導準則、國際會計準則、解釋及解釋公告(以下簡稱 IFRSs)之財務報告需要使用一些重要會計估計，在應用本集團的會計政策過程中亦需要管理階層運用其判斷，涉及高度判斷或複雜性之項目，或涉及合併財務報告之重大假設及估計之項目，請詳附註五說明。

(三)合併基礎

1.合併財務報告編製原則

(1)本集團將所有子公司納入合併財務報告編製之個體。子公司指受本集團控制之個體(包括結構型個體)，當本集團暴露於來自對該個體之參與之變動報酬或對該等變動報酬享有權利，且透過對該個體之權力有能力影響該等報酬時，本集團即控制該個體。子公司自本集團取得控制之日起納入合併財務報告，於喪失控制之日起終止合併。

(2)集團內公司間之交易、餘額及未實現損益業已銷除。子公司之會計政

策已作必要之調整，與本集團採用之政策一致。

(3)損益及其他綜合損益各組成部分歸屬於母公司業主及非控制權益；綜合損益總額亦歸屬於母公司業主及非控制權益，即使因而導致非控制權益發生虧損餘額。

(4)對子公司持股之變動若未導致喪失控制(與非控制權益之交易)，係作為權益交易處理，亦即視為與業主間進行之交易。非控制權益之調整金額與所支付或收取對價之公允價值間之差額係直接認列於權益。

(5)當集團喪失對子公司之控制，對前子公司之剩餘投資係按公允價值重新衡量，並作為原始認列金融資產之公允價值或原始認列投資關聯企業或合資之成本，公允價值與帳面金額之差額認列為當期損益。對於先前認列於其他綜合損益與該子公司有關之所有金額，其會計處理與本集團若直接處分相關資產或負債之基礎相同，亦即如先前認列為其他綜合損益之利益或損失，於處分相關資產或負債時將被重分類為損益，則當喪失對子公司之控制時，將該利益或損失自權益重分類為損益。

2.列入合併財務報告之子公司：

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比			說明
			109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	
本公司	摩迪投資股份有限公司(摩迪投資)	專業投資	100.00	100.00	100.00	註6
本公司	富相科技股份有限公司(富相科技)	液晶顯示器製造及銷售	70.77	70.77	70.77	註1
本公司	Solomon Cayman International Corporation (Solomon Cayman)	控股公司	100.00	100.00	100.00	註6
本公司	三門科技股份有限公司(三門科技)	IC Card製造及銷售	100.00	100.00	100.00	註6
本公司	興門科技股份有限公司(興門科技)	通訊產品製造及銷售	96.41	96.41	96.41	註1、6
本公司	Total Profit Holdings Ltd. (Total Profit)	控股公司	100.00	100.00	100.00	註6
本公司	達威光電股份有限公司(達威光電)	液晶面板製造及銷售	30.45	30.31	30.31	註1
本公司	吉帝投資股份有限公司(吉帝投資)	專業投資	100.00	100.00	100.00	註6
本公司	業生科技股份有限公司(業生科技)	電子零組件製造	40.94	40.94	40.94	註1、6、7
本公司	Solomon Science Technology(VN) Company Limited(Solomon Science)	電力能源相關產品進出口	100.00	100.00	100.00	註6
本公司	Solomon Robotics(THAI) Ltd.(Solomon Robotics)	電力能源相關產品進出口	100.00	100.00	100.00	註6

投資公司名稱	子公司名稱	業務性質	所持股權百分比			說明
			109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	
本公司	Solomon Technology(USA) Corporation (Solomon USA)	智動化技術服務及銷售	100.00	100.00	100.00	註6
本公司	高效能源股份有限公司(高效能源)	再生能源自用發電設備	100.00	-	-	註2、6
本公司	盈門能源科技股份有限公司(盈門能源)	再生能源自用發電設備	100.00	-	-	註3、6
摩迪投資	達威光電股份有限公司(達威光電)	液晶面板製造及銷售	18.99	15.18	15.18	註1
摩迪投資	富相科技股份有限公司(富相科技)	液晶顯示器製造及銷售	9.26	9.26	9.26	註1
Solomon Cayman	鈺門國際貿易(上海)有限公司(鈺門國際)	國際貿易	100.00	100.00	100.00	註6
Solomon Cayman	Goldentek Display System (B.V.I.) Co.,Ltd.(Goldentek (B.V.I.))	銷售液晶顯示器及模組	0.39	0.39	0.39	註1、6
Solomon Cayman	GD Power Ltd. (GD Power)	控股公司	100.00	100.00	100.00	註6
GD Power	吉帝能源設備(成都)有限公司(吉帝能源設備(成都))	發電機安裝及銷售	-	100.00	100.00	註5、6
三門科技	達威光電股份有限公司(達威光電)	液晶面板製造及銷售	21.11	21.11	21.11	註1
三門科技	富相科技股份有限公司(富相科技)	液晶顯示器製造及銷售	9.26	9.26	9.26	註1
Total Profit	所羅門貿易(深圳)有限公司(所羅門深圳)	國際貿易	100.00	100.00	100.00	註6
盈門能源	Solomon Energy Technology (Singapore) Pte.Ltd	再生能源自用發電設備	100.00	-	-	註4
富相科技	Goldentek Display System (B.V.I.) Co.,Ltd.(Goldentek (B.V.I.))	銷售液晶顯示器及模組	99.61	99.61	99.61	註1、6
富相科技	Futek Trading Co., Ltd.(Futek Trading)	轉口貿易	100.00	100.00	100.00	註6
富相科技	業生科技股份有限公司(業生科技)	電子零組件製造	2.42	2.42	2.42	註1、6、7
Futek Trading	富相科技(香港)有限公司(香港富相)	轉口貿易	100.00	100.00	100.00	註6
Goldentek (B.V.I.)	富相電子科技(東莞)有限公司(東莞富相)	生產銷售液晶顯示器及模組	100.00	100.00	100.00	
東莞富相	富頂國際有限公司(富頂國際)	生產銷售液晶顯示器及模組及轉投資業務	100.00	100.00	100.00	註6

註 1：本公司直接及間接綜合持有該公司超過半數之表決權。

註 2：係於民國 109 年 3 月新投資設立。

註 3：係於民國 109 年 6 月新投資設立。

註 4：係於民國 109 年 9 月新投資設立。

註 5：係於民國 109 年 9 月清算完結。

註 6：該等非重要子公司其民國 109 年及 108 年 9 月 30 日之財務報表未經會計師核閱。

註 7：本集團持有業生科技 43.36%股權，因本集團取得業生科技股東會之多數表決權，主導其主要攸關活動，故將其列為子公司，並自取得控制日始納入合併報表。

3. 未列入合併財務報告之子公司：無。

4. 子公司會計期間不同之調整及處理方式：無。

5. 重大限制：無。

6. 對本集團具重大性之非控制權益之子公司：

本集團民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日非控制權益總額分別為$403,206、$419,548 及$397,502，下列為對本集團具重大性之非控制權益及所屬子公司之資訊：

		非控制權益			
		109年9月30日		108年12月31日	
子公司名稱	主要營業場所	金額	持股百分比	金額	持股百分比
富相科技	台灣	$ 222,699	10.71%	$ 231,165	10.71%

		非控制權益	
		108年9月30日	
子公司名稱	主要營業場所	金額	持股百分比
富相科技	台灣	$ 229,876	10.71%

子公司彙總性財務資訊：

合併資產負債表

	富相科技		
	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
流動資產	$ 1,669,928	$ 1,831,551	$ 1,830,260
非流動資產	205,617	228,325	197,503
流動負債	(257,763)	(343,031)	(306,808)
非流動負債	(46,808)	(64,757)	(80,730)
淨資產總額	$ 1,570,974	$ 1,652,088	$ 1,640,225

合併綜合損益表

	富相科技	
	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
收入	$ 273,165	$ 260,080
稅前淨利	7,503	53,308
所得稅費用	(2,283)	(8,013)
繼續營業單位本期淨利	5,220	45,295
其他綜合損益(稅後淨額)	7,622	(31,082)
本期綜合損益總額	$ 12,842	$ 14,213
綜合損益總額歸屬於非控制權益	$ 18	($ 72)

	富相科技	
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
收入	$ 812,866	$ 885,121
稅前淨利	69,640	348,669
所得稅費用	(21,577)	(33,639)
繼續營業單位本期淨利	48,063	315,030
其他綜合損益(稅後淨額)	(10,389)	(24,365)
本期綜合損益總額	$ 37,674	$ 290,665
綜合損益總額歸屬於非控制權益	($ 23)	$ 150,919

現金流量表

	富相科技	
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
營業活動之淨現金流入	$ 40,855	$ 657,686
投資活動之淨現金流出	(706,376)	(370,702)
籌資活動之淨現金流出	(133,237)	(191,771)
匯率變動對現金及約當現金之影響	(9,892)	(17,098)
本期現金及約當現金增加數	(808,650)	78,115
期初現金及約當現金餘額	1,393,244	1,218,224
期末現金及約當現金餘額	$ 584,594	$ 1,296,339

(四)外幣換算

本集團內每一個體之財務報告所列之項目，均係以該個體營運所處主要經濟環境之貨幣(即功能性貨幣)衡量。本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣「新台幣」作為表達貨幣列報。

1.外幣交易及餘額

(1)外幣交易採用交易日或衡量日之即期匯率換算為功能性貨幣，換算此等交易產生之換算差額認列為當期損益。

(2)外幣貨幣性資產及負債餘額，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之換算差額認列為當期損益。

(3)外幣非貨幣性資產及負債餘額，屬透過損益按公允價值衡量者，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之兌換差額認列為當期損益；屬透過其他綜合損益按公允價值衡量者，按資產負債表日之即期匯率評價調整，因調整而產生之兌換差額認列於其他綜合損益項目；屬非按公允價值衡量者，則按初始交易日之歷史匯率衡量。

(4)所有兌換損益按交易性質在損益表之「其他利益及損失」列報。

2.國外營運機構之換算

(1)功能性貨幣與表達貨幣不同之所有集團個體及關聯企業，其經營結果和財務狀況以下列方式換算為表達貨幣：

A.表達於每一資產負債表之資產及負債係以該資產負債表日之收盤匯率換算；

B.表達於每一綜合損益表之收益及費損係以當期平均匯率換算；及

C.所有因換算而產生之兌換差額認列為其他綜合損益。

(2)當部分處分或出售之國外營運機構為關聯企業時，將於其他綜合損益項下之兌換差額按比例重分類於當期損益作為出售利益或損失之一部分。惟當本集團即使仍保留對前關聯企業之部分權益，但已喪失對國外營運機構屬關聯企業之重大影響，則係以處分對國外營運機構之全部權益處理。

(3)當部分處分或出售國外營運機構為子公司時，係按比例將認列為其他綜合損益之累計兌換差額重新歸屬予該國外營運機構之非控制權益。惟當本集團即使仍保留對前子公司之部分權益，但已喪失對國外營運機構屬子公司之控制，則係以處分對國外營運機構之全部權益處理。

(五)資產負債區分流動及非流動之分類標準

1.資產符合下列條件之一者，分類為流動資產：

(1)預期將於正常營業週期中實現該資產，或意圖將其出售或消耗者。

(2)主要為交易目的而持有者。

(3)預期於資產負債表日後十二個月內實現者。

(4)現金或約當現金，但於資產負債表日後至少十二個月交換或用以清償

負債受到限制者除外。

本集團將所有不符合上述條件之資產分類為非流動。

2.負債符合下列條件之一者，分類為流動負債：

(1)預期將於正常營業週期中清償者。

(2)主要為交易目的而持有者。

(3)預期於資產負債表日後十二個月內到期清償者。

(4)不能無條件將清償期限遞延至資產負債表日後至少十二個月者。負債之條款，可能依交易對方之選擇，以發行權益工具而導致清償者，不影響其分類。

本集團將所有不符合上述條件之負債分類為非流動。

(六)約當現金

約當現金係指短期且具高度流動性之投資，該投資隨時可轉換成定額現金且價值變動之風險甚小。定期存款符合前述定義且其持有目的係為滿足營運上之短期現金承諾者，分類為約當現金。

(七)透過損益按公允價值衡量之金融資產

1.係指非屬按攤銷後成本衡量或透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產。

2.本集團對於符合交易慣例之透過損益按公允價值衡量之金融資產係採用交割日會計。

3.本集團於原始認列時按公允價值衡量，相關交易成本認列於損益，後續按公允價值衡量，其利益或損失認列於損益。

4.當收取股利之權利確立，與股利有關之經濟效益很有可能流入，及股利金額能可靠衡量時，本集團於損益認列股利收入。

(八)按攤銷後成本衡量之金融資產

1.係指同時符合下列條件者：

(1)在以收取合約現金流量為目的之經營模式下持有該金融資產。

(2)該金融資產之合約條款產生特定日期之現金流量，完全為支付本金及流通在外本金金額之利息。

2.本集團對於符合交易慣例之按攤銷後成本衡量之金融資產係採用交易日會計。

3.本集團於原始認列時按其公允價值加計交易成本衡量，後續採有效利息

法按攤銷程序於流通期間內認列利息收入，及認列減損損失，並於除列時，將其利益或損失認列於損益。

4. 本集團持有不符合約當現金之定期存款，因持有期間短，折現之影響不重大，係以投資金額衡量。

(九)應收帳款及票據

1. 係指依合約約定，已具無條件收取因移轉商品或勞務所換得對價金額權利之帳款及票據。

2. 屬未付息之短期應收帳款及票據，因折現之影響不大，本集團係以原始發票金額衡量。

(十)金融資產減損

本集團於每一資產負債表日，就按攤銷後成本衡量之金融資產與包含重大財物組成部份之應收帳款，考量所有合理且可佐證之資訊(包括前瞻性者)後，對自原始認列後信用風險並未顯著增加者，按 12 個月預期信用損失金額衡量備抵損失；對自原始認列後信用風險已顯著增加者，按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失；就不包含重大財務組成部分之應收帳款或合約資產，按存續期間預期信用損失金額衡量備抵損失。

(十一)金融資產之除列

本集團於符合下列情況之一時，將除列金融資產：

1. 收取來自金融資產現金流量之合約權力失效。

2. 移轉收取金融資產現金流量之合約權利，且業已移轉金融資產所有權之幾乎所有風險及報酬。

3. 移轉收取金融資產現金流量之合約權利，惟未保留對金融資產之控制。

(十二)出租人之租賃交易-營業租賃

營業租賃之租賃收益扣除給予承租人之任何誘因，於租賃期間內按直線法攤銷認列為當期損益。

(十三)存貨

存貨按成本與淨變現價值孰低者衡量，成本依移動平均法決定。製成品及在製品之成本包括原料、直接人工、其他直接成本及生產相關之製造費用(按正常產能分攤)，惟不包括借款成本。比較成本與淨變現價值孰低時，採逐項比較法，淨變現價值係指在正常營業過程中之估計售價減除至完工尚須投入之估計成本及相關變動銷售費用後之餘額。

(十四)採用權益法之投資－關聯企業

1. 關聯企業指所有本集團對其有重大影響而無控制之個體，一般係直接或間接持有其 20%以上表決權之股份。本集團對關聯企業之投資採用權益法處理，取得時依成本認列。

2. 本集團對關聯企業取得後之損益份額認列為當期損益，對其取得後之其他綜合損益份額則認列為其他綜合損益。如本集團對任一關聯企業之損失份額等於或超過其在該關聯企業之權益(包括任何其他無擔保之應收款)，本集團不認列進一步之損失，除非本集團對該關聯企業發生法定義務、推定義務或已代其支付款項。

3. 當關聯企業發生非損益及其他綜合損益之權益變動且不影響對關聯企業之持股比例時，本集團將所有權益變動按持股比例認列為「資本公積」。

4. 本集團與關聯企業間交易所產生之未實現損益業已依其對關聯企業之權益比例銷除；除非證據顯示該交易所轉讓之資產已減損，否則未實現損失亦予以銷除。關聯企業之會計政策已作必要之調整，與本集團採用之政策一致。

5. 關聯企業增發新股時，若本集團未按比例認購或取得，致使投資比例發生變動但仍對其有重大影響，該股權淨值變動之增減數係調整「資本公積」及「採用權益法之投資」。若致使投資比例下降者，除上述調整外，與該所有權權益之減少有關而先前已認列於其他綜合損益之利益或損失，且該利益或損失於處分相關資產或負債時須被重分類至損益者，依減少比例重分類至損益。

6. 當集團處分關聯企業時，如喪失對該關聯企業之重大影響，對於先前認列於其他綜合損益與該關聯企業有關之所有金額，其會計處理與本集團若直接處分相關資產或負債之基礎相同，亦即如先前認列為其他綜合損益之利益或損失，於處分相關資產或負債時將被重分類為損益，則當喪失對關聯企業之重大影響時，將該利益或損失自權益重分類為損益。如仍對該關聯企業有重大影響，僅按比例將先前在其他綜合損益中認列之金額依上述方式轉出。

(十五)不動產、廠房及設備

1. 不動產、廠房及設備係以取得成本為入帳基礎，並將購建期間之有關利息資本化。

2. 後續成本只有在與該項目有關之未來經濟效益很有可能流入本集團，且該項目之成本能可靠衡量時，才包括在資產之帳面金額或認列為一項單獨資產。被重置部分之帳面金額應除列。所有其他維修費用於發生

時認列為當期損益。

3. 不動產、廠房及設備之後續衡量採成本模式，除土地不提折舊外，其他按估計耐用年限以直線法計提折舊。不動產、廠房及設備各項組成若屬重大，則單獨提列折舊。

4. 本集團於每一財務年度結束日對各項資產之殘值、耐用年限及折舊方法進行檢視，若殘值及耐用年限之預期值與先前之估計不同時，或資產所含之未來經濟效益之預期消耗型態已有重大變動，則自變動發生日起依國際會計準則第 8 號「會計政策、會計估計變動及錯誤」之會計估計變動規定處理。

各項資產之耐用年限如下：

房屋及建築	10年～55年
機器設備	2年～10年
辦公設備	3年～15年
其他設備	5年～15年

(十六)承租人之租賃交易－使用權資產/租賃負債

1. 租賃資產於可供本集團使用之日認列為使用權資產及租賃負債。當租賃合約係屬短期租賃或低價值標的資產之租賃時，將租賃給付採直線法於租賃期間認列為費用。

2. 租賃負債於租賃開始日將尚未支付之租賃給付按本集團增額借款利率折現後之現值認列，租賃給付包括固定給付，減除可收取之任何租賃誘因。

後續採利息法按攤銷後成本法衡量，於租賃期間提列利息費用。當非屬合約修改造成租賃期間或租賃給付變動時，將重評估租賃負債，並將再衡量數調整使用權資產。

3. 使用權資產於租賃開始日按成本認列，成本包括租賃負債之原始衡量金額及發生之任何原始直接成本。

後續採成本模式衡量，於使用權資產之耐用年限屆滿時或租賃期間屆滿時兩者之較早者，提列折舊費用。當租賃負債重評估時，使用權資產將調整租賃負債之任何再衡量數。

4. 對減少租賃範圍之租賃修改，承租人將減少使用權資產之帳面金額以反映租賃部分或全面之終止，並將其與租賃負債再衡量金額間之差額認列於損益中。

(十七)投資性不動產

投資性不動產以取得成本認列，後續衡量採成本模式。除土地外，按估計耐用年限以直線法提列折舊，耐用年限為 48～55 年。

(十八)無形資產

電腦軟體以取得成本認列，依直線法按估計耐用年限 3～5 年攤銷。

(十九)非金融資產減損

本集團於資產負債表日針對有減損跡象之資產，估計其可回收金額，當可回收金額低於其帳面價值時，則認列減損損失。可回收金額係指一項資產之公允價值減處分成本或其使用價值，兩者較高者。當以前年度已認列資產減損之情況不存在或減少時，則迴轉減損損失，惟迴轉減損損失而增加之資產帳面金額，不超過該資產若未認列減損損失情況下減除折舊或攤銷後之帳面金額。

(二十)借款

係指向銀行借入之長、短期款項。本集團於原始認列時按公允價值減除交易成本衡量，後續就減除交易成本後之價款與贖回價值之任何差額，採有效利息法按攤銷程序於流通期間內認列利息費用於損益。

(二十一)應付帳款及票據

1. 係指因賒購原物料、商品或勞務所發生之債務及因營業與非因營業而發生之應付票據。

2. 屬未付息之短期應付帳款及票據，因折現之影響不大，本集團係以原始發票金額衡量。

(二十二)透過損益按公允價值衡量之金融負債

1. 係指發生之主要目的為近期內再買回，及除依避險會計被指定為避險工具外之衍生工具而持有供交易之金融負債。

2. 本集團於原始認列時按公允價值衡量，相關交易成本認列於損益，後續按公允價值衡量，其利益或損失認列於損益。

(二十三)金融負債之除列

本集團於合約明定之義務履行、取消或到期時，除列金融負債。

(二十四)負債準備

負債準備(包含保固維修等)係因過去事件而負有現時法定或推定義務，很有可能需要流出具經濟效益之資源以清償該義務，且該義務之金額能可靠估計時認列。負債準備之衡量係以資產負債表日清償該義務所需支出之最佳估計現值衡量，折現率採用反映目前市場對貨幣時間價值及負債特定風險之評估之稅前折現率，折現之攤銷認列為利息費用。未來營運損失不得認列負債準備。

(二十五)員工福利

1.短期員工福利

短期員工福利係以預期支付之非折現金額衡量，並於相關服務提供時認列為費用。

2.退休金

(1)確定提撥計畫

對於確定提撥計畫，係依權責發生基礎將應提撥之退休基金數額認列為當期之退休金成本。預付提撥金於可退還現金或減少未來給付之範圍內認列為資產。

(2)確定福利計劃

A.確定福利計劃下之淨義務係以員工當期或過去服務所賺得之未來福利金額折現計算，並以資產負債表日之確定福利義務現值減除計畫資產之公允價值。確定福利淨義務每年由精算師採用預計單位福利法計算，折現率則參考資產負債表日與確定福利計畫之貨幣及期間一致之政府公債之市場殖利率。

B.確定福利計畫產生之再衡量數於發生當期認列於其他綜合損益，並表達於保留盈餘。

C.前期服務成本之相關費用立即認列為損益。

D.期中期間之退休金成本係採用前一財務年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算。若該結束日後有重大市場變動及重大縮減、清償或其他重大一次性事項，則加以調整，並配合前述政策揭露相關資訊。

3.員工酬勞及董監酬勞

員工酬勞及董監事酬勞係於具法律或推定義務且金額可合理估計時，認列為費用及負債。嗣後股東會決議實際配發金額與估列金額有差異時，則按會計估計變動處理。另以股票發放員工酬勞者，計算股

數之基礎為董事會決議日前一日收盤價。

(二十六)所得稅

1. 所得稅費用包含當期及遞延所得稅。除與列入其他綜合損益或直接列入權益之項目有關之所得稅分別列入其他綜合損益或直接列入權益外，所得稅係認列於損益。

2. 本集團依據營運及產生應課稅所得之所在國家在資產負債表日已立法或已實質性立法之稅率計算當期所得稅。管理階層就適用所得稅相關法規定期評估所得稅申報之狀況，並在適用情況下根據預期須向稅捐機關支付之稅款估列所得稅負債。未分配盈餘依所得稅法加徵之所得稅，嗣盈餘產生年度之次年度於股東會通過盈餘分派案後，始就實際盈餘之分派情形，認列之未分配盈餘所得稅費用。

3. 遞延所得稅採用資產負債表法，按資產及負債之課稅基礎與其於合併資產負債表之帳面金額所產生之暫時性差異認列。源自於原始認列之商譽所產生之遞延所得稅負債則不予認列，若遞延所得稅源自於交易(不包括企業合併)中對資產或負債之原始認列，且在交易當時未影響會計利潤或課稅所得(課稅損失)，則不予認列。若投資子公司及關聯企業產生之暫時性差異，本集團可以控制暫時性差異迴轉之時點，且暫時性差異很有可能於可預見之未來不會迴轉者則不予認列。遞延所得稅採用在資產負債表日已立法或已實質性立法，並於有關之遞延所得稅資產實現或遞延所得稅負債清償時預期適用之稅率(及稅法)為準。

4. 遞延所得稅資產於暫時性差異很有可能用以抵減未來應課稅所得之範圍內認列，並於每一資產負債表日重評估未認列及已認列之遞延所得稅資產。

5. 當有法定執行權將所認列之當期所得稅資產及負債金額互抵且有意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵；當有法定執行權將當期所得稅資產及當期所得稅負債互抵，且遞延所得稅資產及負債由同一稅捐機關課徵所得稅之同一納稅主體、或不同納稅主體產生但各主體意圖以淨額基礎清償或同時實現資產及清償負債時，始將遞延所得稅資產及負債互抵。

6. 期中期間之所得稅費用以估計之年度平均有效稅率應用至期中期間之稅前損益計算之，並配合前述政策揭露相關資訊。

7. 期中期間發生稅率變動時，本集團於變動發生當期一次認列變動影響數，對於所得稅與認列於損益之外的項目有關者，將變動影響數認列於其他綜合損益或權益項目，對於所得稅與認列於損益的項目有關者，則將變動影響數認列於損益。

(二十七)股本

1. 普通股分類為權益，直接歸屬於發行新股或認股權之增額成本以扣除所得稅後之淨額於權益中列為價款減項。

2. 本公司買回已發行股票時，將所支付之對價包括任何可直接歸屬之增額成本以稅後淨額認列為股東權益之減項。買回之股票後續再發行時，所收取之對價扣除任何可直接歸屬之增額成本及所得稅影響後與帳面價值之差額認列為股東權益之調整。另，自民國 91 年 1 月 1 日起，子公司持有本公司股票視同庫藏股處理。

(二十八)股利分配

分派予本公司股東之股利於本公司股東會決議分派股利時於財務報告認列，分派現金股利認列為負債，分派股票股利則認列為待分配股票股利，並於發行新股基準日時轉列普通股。

(二十九)收入認列

1. 商品銷售

(1)銷貨收入於產品之控制移轉予客戶時認列，客戶對於產品銷售之通路及價格具有裁量權，且本集團並無尚未履行之履約義務可能影響客戶接受該產品時。當產品被運送至指定地點，陳舊過時及滅失之風險已移轉予客戶，且客戶依據銷售合約接受產品，或有客觀證據證明所有接受標準皆已滿足時，商品交付方屬發生。

(2)本集團對銷售之產品提供標準保固，對產品瑕疵負有退款之義務，於銷貨時認列負債準備。

(3)應收帳款於商品交付予客戶時認列，因自該時點起本集團對合約價款具無條件權利，僅須時間經過即可自客戶收取對價。

2. 取得客戶合約成本

本集團為取得客戶合約所發生之增額成本雖預期可回收，惟相關合約期間短於一年，故將該等成本於發生時認列於費用。

(三十)政府補助

政府補助於可合理確信企業將遵循政府補助所附加之條件，且將可收到該項補助時，按公允價值認列。若政府補助之性質係補償本集團發生之費用，則在相關費用發生期間依有系統之基礎將政府補助認列為當期損益。

(三十一)營運部門

本集團營運部門資訊與提供給主要營運決策者之內部管理報告採一致之方式報導。主要營運決策者負責分配資源予營運部門並評估其績效，

經辨認本集團之主要營運決策者為董事會。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

本集團編製本合併財務報告時，管理階層已運用其判斷以決定所採用之會計政策，並依據資產負債表日當時之情況對於未來事件之合理預期以作出會計估計及假設。所作出之重大會計估計與假設可能與實際結果存有差異，將考量歷史經驗及其他因子持續評估及調整。該等估計及假設具有導致資產及負債帳面金額於下個財務年度重大調整之風險。請詳下列對重大會計判斷、估計與假設不確定性之說明：

(一)會計政策採用之重要判斷

無。

(二)重要會計估計及假設

1.應收帳款之評價

當有客觀證據顯示減損跡象時，考量未來現金流量之估計。減損損失之金額係以該資產之帳面價值及估計未來現金流量按該金融資產之原始有效利率折現之現值間的差額衡量。若未來實際現金流量少於預期可能會產生重大減損損失。

2.存貨之評價

由於存貨須以成本與淨變現價值孰低者計價，故本集團必須運用判斷及估計決定資產負債表日存貨之淨變現價值。由於科技快速變遷，本集團評估資產負債表日存貨因正常損耗、過時陳舊或無市場銷售價值之金額，並將存貨成本沖減至淨變現價值。此存貨評價主要係依未來特定期間內之產品需求為估計基礎，故可能產生重大變動。

六、重要會計項目之說明

(一)現金及約當現金

現金：	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 1,726	$ 1,164	$ 1,244
支票存款及活期存款	758,574	551,644	632,399
定期存款	663,064	1,724,487	1,503,818
約當現金：			
附買回債券	58,280	81,526	88,658
	$ 1,481,644	$ 2,358,821	$ 2,226,119

1.本集團往來之金融機構信用品質良好，且本集團與多家金融機構往來以分散信用風險，預期發生違約之可能性甚低。

2.本集團未有將現金及約當現金提供作為質押擔保之情形。

(二)透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債

資　　產	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
上市櫃公司股票	$ 47,550	$ 64,272	$ 64,343
國內外基金	66,635	286,068	168,000
	114,185	350,340	232,343
評價調整	(25,599)	(37,957)	(37,488)
	$ 88,586	$ 312,383	$ 194,855
非流動項目：			
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產			
上市櫃公司股票	$ 231,742	$ 231,742	$ 231,742
非上市櫃公司股票	83,073	96,414	97,410
	314,815	328,156	329,152
評價調整	(253,929)	(270,423)	(274,829)
	$ 60,886	$ 57,733	$ 54,323

負　　債	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
流動項目：			
持有供交易之金融負債			
換匯交易合約	$ 3,029	$ -	$ -

1.透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債認列於損益之明細如下：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產		
- 權益工具	$ 5,023	($ 15)
持有供交易之金融負債		
- 換匯交易合約	(3,029)	-
	$ 1,994	($ 15)

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
強制透過損益按公允價值衡量之金融資產		
- 權益工具	$ 16,579	$ 141,331
持有供交易之金融負債		
- 換匯交易合約	(3,029)	-
	$ 13,550	$ 141,331

2. 本集團簽訂之換匯交易合約係預購外幣之遠期交易，雖為規避匯率風險，惟未適用避險會計。本集團承做尚未到期之合約彙總資訊說明如下：

	109年9月30日		
	幣別	合約期間	合約金額
換匯交易合約	買美金/賣新台幣	109/06~109/12	美金 1,500千元
換匯交易合約	買美金/賣新台幣	109/07~110/01	美金 3,500千元

3. 本集團未有將透過損益按公允價值衡量之金融資產提供質押之情形。
4. 相關透過損益按公允價值衡量之金融資產信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(三)按攤銷後成本衡量之金融資產

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
流動項目：			
原始到期日超過三個月之定期存款	$ 1,077,832	$ 208,922	$ 233,860
非流動項目：			
普通公司債	$ 291,590	$ -	$ -

1. 按攤銷後成本衡量之金融資產認列於損益之明細如下：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
利息收入	$ 2,506	$ 3,904
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
利息收入	$ 8,760	$ 8,137

2. 本集團未有將按攤銷後成本衡量之金融資產提供作為質押擔保之情形。
3. 相關按攤銷後成本衡量之金融資產信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(四)應收票據及帳款

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
應收票據	$ 31,876	$ 41,938	$ 35,832
應收帳款	$ 688,122	$ 730,918	$ 777,028
減：備抵損失	(22,346)	(27,389)	(22,997)
	$ 665,776	$ 703,529	$ 754,031

1. 本集團採用應收票據均未逾期，應收帳款之帳齡分析，請詳附註十二、(二)之說明。
2. 民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日之應收帳款及應收票據餘額均為客戶合約所產生，另於民國 108 年 1 月 1 日客戶合約之應收款餘額為$867,336。
3. 本集團未將應收票據及帳款提供作為質押擔保之情形。
4. 相關應收帳款及應收票據信用風險資訊請詳附註十二、(二)。

(五)存貨

	109年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 89,346	($ 37,282)	$ 52,064
在製品	41,679	(758)	40,921
製成品	30,014	(8,406)	21,608
商品存貨	574,848	(36,137)	538,711
	$ 735,887	($ 82,583)	$ 653,304

	108年12月31日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 108,290	($ 39,927)	$ 68,363
在製品	44,979	(1,175)	43,804
製成品	61,945	(14,977)	46,968
商品存貨	538,727	(45,765)	492,962
	$ 753,941	($ 101,844)	$ 652,097

	108年9月30日		
	成本	備抵跌價損失	帳面金額
原料	$ 146,883	($ 72,501)	$ 74,382
在製品	48,402	(1,347)	47,055
製成品	51,127	(29,328)	21,799
商品存貨	368,896	(49,795)	319,101
	$ 615,308	($ 152,971)	$ 462,337

本集團當期認列為費損之存貨成本：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
已出售存貨成本	$ 777,432	$ 825,729
存貨回升利益	(5,033)	(9,747)
	$ 772,399	$ 815,982

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
已出售存貨成本	$ 2,058,524	$ 2,253,309
存貨盤(盈)虧	(2)	1
存貨(回升利益)跌價損失	(9,322)	27,604
	$ 2,049,200	$ 2,280,914

本集團因出售原已提列跌價損失之產品，導致淨變現價值回升。

(六)預付款項

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
預付貨款	$ 317,201	$ 168,462	$ 325,850
其他	58,419	40,658	42,289
	$ 375,620	$ 209,120	$ 368,139

(七)採用權益法之投資

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
銀嘉科技股份有限公司	$ 13,233	$ 9,840	$ 6,978

1.關聯企業

(1)本集團重大關聯企業之基本資訊如下：

		持股比率				
公司名稱	主要營業場所	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	關係之性質	衡量方法
銀嘉科技(股)	台灣	19.00%	26.40%	35.66%	持有20%以上表決權	權益法

(2)本集團主要關聯企業之彙總性財務資訊如下：

資產負債表

	銀嘉科技股份有限公司		
	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
流動資產	$ 68,234	$ 36,138	$ 37,217
非流動資產	5,206	3,848	3,761
流動負債	(3,748)	(2,712)	(21,407)
非流動負債	(42)	(3)	(2)
淨資產總額	$ 69,650	$ 37,271	$ 19,569
關聯企業帳面價值	$ 13,233	$ 9,840	$ 6,978

綜合損益表

	銀嘉科技股份有限公司	
	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
收入	$ 7,770	$ 3,026
繼續營業單位本期淨利益（損失）	$ 1,179	($ 1,368)

	銀嘉科技股份有限公司	
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
收入	$ 20,100	$ 7,940
繼續營業單位本期淨利益（損失）	$ 2,985	($ 2,091)

2. 本集團採用權益法之投資於民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日分別認列投資利益(損失)份額為 $225、($488)、$646 及($746)，係依被投資公司同期自編未經會計師核閱之財務報表評價而得。

3. 本集團持有銀嘉科技股份有限公司 19.00%股權，為該公司董事之一，顯示本集團有實際能力主導攸關活動，故判斷對該公司具重大影響。

(八)不動產、廠房及設備

	109年						
	土地	房屋及建築	機器設備	辦公設備	未完工程及待驗設備	其他	合計
1月1日							
成本	$ 299,234	$ 229,499	$ 768,041	$ 52,977	$ 14,761	$ 42,201	$ 1,406,713
累計折舊	-	(78,524)	(735,897)	(41,330)	-	(25,095)	(880,846)
	$ 299,234	$ 150,975	$ 32,144	$ 11,647	$ 14,761	$ 17,106	$ 525,867
1月1日	$ 299,234	$ 150,975	$ 32,144	$ 11,647	$ 14,761	$ 17,106	$ 525,867
增添	-	760	6,262	1,795	3,250	4,438	16,505
處分	-	-	(569)	(190)	-	-	(759)
重分類	-	150	17,290	(634)	(14,247)	-	2,559
折舊費用	-	(3,144)	(14,211)	(4,174)	-	(4,131)	(25,660)
淨兌換差額	-	-	(108)	(40)	(147)	(9)	(304)
9月30日	$ 299,234	$ 148,741	$ 40,808	$ 8,404	$ 3,617	$ 17,404	$ 518,208
9月30日							
成本	$ 299,234	$ 230,409	$ 491,947	$ 47,699	$ 3,617	$ 46,572	$ 1,119,478
累計折舊	-	(81,668)	(451,139)	(39,295)	-	(29,168)	(601,270)
	$ 299,234	$ 148,741	$ 40,808	$ 8,404	$ 3,617	$ 17,404	$ 518,208

	108年						
	土地	房屋及建築	機器設備	辦公設備	未完工程及待驗設備	其他	合計
1月1日							
成本	$ 334,826	$ 252,379	$ 784,233	$ 57,792	$ -	$ 29,946	$ 1,459,176
累計折舊	-	(92,760)	(752,123)	(42,300)	-	(24,055)	(911,238)
	$ 334,826	$ 159,619	$ 32,110	$ 15,492	$ -	$ 5,891	$ 547,938
1月1日	$ 334,826	$ 159,619	$ 32,110	$ 15,492	$ -	$ 5,891	$ 547,938
增添	-	-	8,038	1,573	17,841	3,451	30,903
處分	-	-	-	(28)	-	(34)	(62)
重分類	-	-	4,004	(42)	-	42	4,004
折舊費用	-	(3,206)	(8,777)	(4,289)	-	(1,949)	(18,221)
淨兌換差額	-	-	(208)	(123)	(517)	(13)	(861)
9月30日	$ 334,826	$ 156,413	$ 35,167	$ 12,583	$ 17,324	$ 7,388	$ 563,701
9月30日							
成本	$ 334,826	$ 252,379	$ 775,645	$ 58,293	$ 17,324	$ 33,164	$ 1,471,631
累計折舊	-	(95,966)	(740,478)	(45,710)	-	(25,776)	(907,930)
	$ 334,826	$ 156,413	$ 35,167	$ 12,583	$ 17,324	$ 7,388	$ 563,701

1.本集團以不動產、廠房及設備提供擔保之資訊請詳附註八之說明。

2.不動產、廠房及設備無利息資本化之情形。

(九)租賃交易－承租人

1. 本集團租賃之標的資產包括建物及公務車等，租賃合約之期間通常介於 1 到 5 年。租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件，除租賃之資產不得用作借貸擔保外，未有加諸其他之限制。
2. 使用權資產之帳面價值與認列之折舊費用資訊如下：

	109年9月30日 帳面金額	108年12月31日 帳面金額	108年9月30日 帳面金額
房屋	$ 77,664	$ 92,380	$ 96,177
運輸設備(公務車)	2,746	1,223	2,807
	$ 80,410	$ 93,603	$ 98,984

	109年7月1日至9月30日 折舊費用	108年7月1日至9月30日 折舊費用
房屋	$ 8,081	$ 7,752
運輸設備(公務車)	502	665
	$ 8,583	$ 8,417

	109年1月1日至9月30日 折舊費用	108年1月1日至9月30日 折舊費用
房屋	$ 24,247	$ 23,736
運輸設備(公務車)	1,581	2,398
	$ 25,828	$ 26,134

3. 本公司於民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日使用權資產之增添分別為$6,951、$0、$19,893 及$0。
4. 與租賃合約有關之損益項目資訊如下：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 196	$ 236
屬短期租賃合約之費用	$ 9	$ 651
屬低價值資產租賃之費用	$ 791	$ 42
變動租賃給付之費用	$ 1,317	$ -

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
影響當期損益之項目		
租賃負債之利息費用	$ 616	$ 806
屬短期租賃合約之費用	$ 21	$ 1,864
屬低價值資產租賃之費用	$ 2,190	$ 505
變動租賃給付之費用	$ 3,603	$ -

5. 本集團於民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日租賃現金流出總額分別為$35,262 及$23,120。

6. 本集團採用「新型冠狀病毒肺炎相關之租金減讓」之實務權宜作法，於民國 109 年度間將租金減讓所產生之租賃給付變動之損益認列為其他收益。

(十)租賃交易－出租人

1. 本集團出租之標的資產包括土地及建物，租賃合約之期間通常介於 1 到 6 年，租賃合約是採個別協商並包含各種不同的條款及條件。為保全出租資產之使用情況，通常會要求承租人不得將租賃資產用作借貸擔保，或承租人以其他變相方法供他人使用。

2. 本集團於民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日基於營業租賃合約分別認列$9,805、$9,483、$28,862 及$28,546 之租金收入，內中無屬變動租賃給付。

3. 本集團以營業租賃出租之租賃給付之到期日分析如下：

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
108年	$ -	$ -	$ 10,544
109年	9,953	36,200	36,727
110年	30,855	22,150	22,150
111年	17,726	10,401	10,401
112年	2,623	2,175	2,175
113年	1,359	1,359	1,359
	$ 62,516	$ 72,285	$ 83,356

(十一)投資性不動產

	109年		
	土地	房屋及建築	合計
1月1日			
成本	$ 651,882	$ 560,773	$ 1,212,655
累計折舊及減損	(26,557)	(235,351)	(261,908)
	$ 625,325	$ 325,422	$ 950,747
1月1日	$ 625,325	$ 325,422	$ 950,747
折舊費用	-	(7,670)	(7,670)
9月30日	$ 625,325	$ 317,752	$ 943,077
9月30日			
成本	$ 651,882	$ 560,773	$ 1,212,655
累計折舊及減損	(26,557)	(243,021)	(269,578)
	$ 625,325	$ 317,752	$ 943,077

	108年		
	土地	房屋及建築	合計
1月1日			
成本	$ 672,506	$ 563,574	$ 1,236,080
累計折舊及減損	(61,699)	(225,198)	(286,897)
	$ 610,807	$ 338,376	$ 949,183
1月1日	$ 610,807	$ 338,376	$ 949,183
折舊費用	-	(7,694)	(7,694)
9月30日	$ 610,807	$ 330,682	$ 941,489
9月30日			
成本	$ 672,506	$ 563,574	$ 1,236,080
累計折舊及減損	(61,699)	(232,892)	(294,591)
	$ 610,807	$ 330,682	$ 941,489

1.投資性不動產之租金收入及直接營運費用：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
投資性不動產之租金收入	$ 9,805	$ 9,483
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 2,838	$ 2,612
當期未產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 2,040	$ 1,837
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
投資性不動產之租金收入	$ 28,862	$ 28,546
當期產生租金收入之投資性不動產所發生之直接營運費用	$ 8,026	$ 8,032
當期未產生租金收入之投資性不動產所發生費之直接營運用	$ 5,764	$ 5,649

2.本集團持有之投資性不動產於民國109年9月30日、108年12月31日及108年9月30日之公允價值分別為$1,856,594、$1,856,594及$1,813,177。上開公允價值每年依據獨立評價專家之評價結果，該評價係採用收益法，主要假設如下：

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
收益資本化率	1.69%~2.22%	1.69%~2.22%	1.80%~1.90%

3.本集團以投資性不動產提供擔保之資訊請詳附註八之說明。

(十二)其他非流動資產

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
催收款項	$ 199,556	$ 199,209	$ 199,417
減：備抵損失-催收款項	(199,556)	(199,209)	(199,417)
存出保證金	91,428	56,699	55,409
淨確定福利資產	31,521	31,650	29,297
受限制資產-定期存款	1,000	517	517
其他	17,690	18,700	22,055
	$ 141,639	$ 107,566	$ 107,278

(十三)短期借款

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
銀行借款			
擔保借款	$ 293,000	$ -	$ -
利率區間	1.10%	-	-

註：質押擔保情形請詳附註八說明。

(十四)其他應付款

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
應付薪資及獎金	$ 86,205	$ 116,071	$ 129,372
應付員工酬勞	6,073	5,167	8,358
應付董監酬勞	11,982	10,228	7,827
應付租金	2,554	3,680	2,657
應付勞務費	5,413	3,443	5,336
應付地價稅及房屋稅	5,523	3,193	5,317
應付加工費	664	1,492	619
應付運費	1,601	3,330	3,248
應付水電瓦斯費	1,802	2,138	2,709
其他	44,155	69,090	90,887
	$ 165,972	$ 217,832	$ 256,330

(十五)負債準備－流動

	109年	108年
保固準備		
1月1日餘額	$ 2,299	$ 2,255
本期減少之負債準備	(1,443)	(575)
9月30日餘額	$ 856	$ 1,680

本集團之保固負債準備主要係與液晶顯示器產品之銷售相關，保固負債準備係依據該產品之歷史保固資料估計，本集團預計該負債準備將於未

來一年內使用。

(十六)其他流動負債

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
暫收款	$ 21,147	$ 18,201	$ 22,227

(十七)淨確定福利負債

1.確定給付計畫

(1)本公司及國內子公司依據「勞動基準法」之規定，訂有確定福利之退休辦法，適用於民國 94 年 7 月 1 日實施「勞工退休金條例」前所有正式員工之服務年資，以及於實施「勞工退休金條例」後選擇繼續適用勞動基準法員工之後續服務年資。員工符合退休條件者，退休金之支付係根據服務年資及退休前 6 個月之平均薪資計算，15 年以內(含)的服務年資每滿一年給予兩個基數，超過 15 年之服務年資每滿一年給予一個基數，惟累積最高以 45 個基數為限。本公司按月就薪資總額 2%提撥退休基金，以勞工退休準備金監督委員會之名義專戶儲存於台灣銀行。另本公司於每年年度終了前，估算前項勞工退休準備金專戶餘額，若該餘額不足給付次一年度內預估符合退休條件之勞工依前述計算之退休金數額，本公司將於次年度三月底前一次提撥其差額。

(2)民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本集團依上述退休金辦法認列之退休金成本分別為$22、$166、$195 及$491。

(3)本集團於民國 110 年度預計支付予退休計畫之提撥金為$308。

2.確定提撥計畫

(1)自民國 94 年 7 月 1 日起，本公司及國內子公司依據「勞工退休金條例」，訂有確定提撥之退休辦法，適用於本國籍之員工。本公司及國內子公司就員工選擇適用「勞工退休金條例」所定之勞工退休金制度部分，每月按薪資之 6%提繳勞工退休金至勞保局員工個人帳戶，員工退休金之支付係依員工個人之退休金專戶及累積收益之金額採月退休金或一次退休金方式領取。

(2)本集團之大陸子公司按中華人民共和國政府規定之養老保險制度每月依當地員工薪資總額之一定比率提撥養老保險金，每位員工之退休金由政府管理統籌安排，本集團除按月提撥外，無進一步義務。

(3)民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日，本集團依上開退休金辦法認列之退休金成本分別為$4,990、$8,689、$15,671 及$27,131。

(十八)所得稅

1.所得稅費用組成如下：

所稅費用組成如下：

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	($ 134)	$ 15,926
未分配盈餘加徵所得稅	-	411
以前年度所得稅高估數	(607)	(737)
當期所得稅總額	(741)	15,600
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	662	(11,702)
遞延所得稅總額	662	(11,702)
所得稅(利益)費用	($ 79)	$ 3,898

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
當期所得稅：		
當期所得產生之所得稅	$ 18,084	$ 52,373
未分配盈餘加徵所得稅	11,234	3,749
以前年度所得稅低(高)估數	7,445	(6,944)
當期所得稅總額	36,763	49,178
遞延所得稅：		
暫時性差異之原始產生及迴轉	(6,796)	5,750
遞延所得稅總額	(6,796)	5,750
所得稅費用	$ 29,967	$ 54,928

2.本公司營利事業所得稅業經稅捐稽徵機關核定至民國 107 年度。

(十九)普通股股本

1. 截至民國 109 年及 108 年 9 月 30 日止，本公司額定資本額均為 $5,000,000(內含員工認股權憑證$560,000 及公司債可轉換股份 $500,000)，流通在外股數(扣除庫藏股股數)皆為 171,371 仟股，每股面額新台幣 10 元。

2.庫藏股

(1)本公司之子公司持有本集團股份變動明細如下：

	摩迪投資股份有限公司		
	股數(仟股)	帳面價值	市價
民國109年1月1日餘額	100	$ 6,042	$ 2,220
民國109年9月30日餘額	100	$ 6,042	$ 1,858

	摩迪投資股份有限公司		
	股數(仟股)	帳面價值	市價
民國108年1月1日餘額	100	$ 6,042	$ 1,823
民國108年9月30日餘額	100	$ 6,042	$ 2,149

(2)本公司之子公司摩迪投資(股)公司係於民國 90 年 11 月 12 日公司法修法前，為因應財務運作而持有本公司股票。

(3)本公司持有之庫藏股票依證券交易法規定不得質押，亦不得享有股東權利。

(二十)資本公積

1.依公司法規定，超過票面金額發行股票所得產生之溢額及受領贈與之所得產生之資本公積，除得用於彌補虧損外，於公司無累積虧損時，得按股東原有股份之比例發給新股或現金。另依證券交易法之相關規定，以上開資本公積撥充資本時，每年以其合計數不超過實收資本額百分之十為限。公司非於盈餘公積填補資本虧損仍有不足時，不得以資本公積補充之。

2.本集團資本公積明細及變動如下表：

	109年				
	庫藏股票交易	認列對子公司所有權益變動數	合併溢額	其他	合計
1月1日	$ 32,683	$ 132,809	$ 9,473	$ 33,580	$ 208,545
本期變動	-	790	-	2,750	3,540
9月30日	$ 32,683	$ 133,599	$ 9,473	$ 36,330	$ 212,085

	108年				
	庫藏股票交易	認列對子公司所有權益變動數	合併溢額	其他	合計
1月1日	$ 32,683	$ 101,676	$ 9,473	$ 33,580	$ 177,412
本期變動	-	27,590	-	-	27,590
9月30日	$ 32,683	$ 129,266	$ 9,473	$ 33,580	$ 205,002

(二十一)保留盈餘

1. 本公司章程規定，每年度決算獲有盈餘時，除依法先行完納稅捐及彌補歷年虧損後，應先提出其餘額之百分之十為法定盈餘公積，並依證券交易法及相關函釋規定提列特別盈餘公積，如尚有盈餘，加計以前年度未分配盈餘，為可供分配盈餘後，由董事會擬具分派議案，提請股東會決議分派之。

2. 法定盈餘公積除彌補公司虧損及按股東原有股份之比例發給新股或現金外，不得使用之，惟發給新股或現金者，以該項公積超過實收資本額百分之二十五之部分為限。

3. 本公司分派盈餘時，依法令規定須就當年度資產負債表日之其他權益項目借方餘額提列特別盈餘公積始得分派，嗣後其他權益項目借方餘額迴轉時，迴轉金額得列入可供分派盈餘中。

4. 本公司分別於民國 109 年 6 月 2 日及 108 年 6 月 12 日經股東會決議通過民國 108 年度及 107 年度盈餘分派案如下：

	108 年 度		107 年 度	
	金 額	每股股利（元）	金 額	每股股利（元）
法定盈餘公積	$ 32,078		$ 28,219	
特別盈餘公積	37,677		12,274	
股東現金股利	137,177	$ 0.80	188,618	$ 1.10

(二十二)其他權益項目

	109年	108年
	外幣換算	外幣換算
1月1日	($ 136,905)	($ 99,227)
外幣換算差異數－集團	(11,595)	(21,703)
9月30日	($ 148,500)	($ 120,930)

(二十三)營業收入

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 968,627	$ 1,039,360
	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
客戶合約之收入	$ 2,612,739	$ 2,850,206

1. 客戶合約收入之細分

本集團之收入源於某一時點移轉之商品及勞務，收入以部門產品別細分，相關資訊請詳十四、(三)說明。

2.合約負債

本集團認列客戶合約收入相關之合約負債如下:

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	108年1月1日
預收貨款	$ 515,775	$ 402,976	$ 337,087	$ 220,103

3.本集團合約負債期初餘額於民國109年及108年7月1日至9月30日暨109年及108年1月1日至9月30日分別認列收入計$13,267、$104,063、$148,256及$203,161。

(二十四)利息收入

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 9,116	$ 7,343
按攤銷後成本衡量之金融資產利息收入	2,506	3,904
	$ 11,622	$ 11,247

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
銀行存款利息	$ 19,784	$ 49,441
按攤銷後成本衡量之金融資產利息收入	8,760	8,137
	$ 28,544	$ 57,578

(二十五)其他收入

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
租金收入	$ 9,805	$ 9,483
股利收入	350	110
違約金收入	-	57
政府補助收入	5,696	-
其他收入－其他	1,858	1,735
	$ 17,709	$ 11,385

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
租金收入	$ 28,862	$ 28,546
股利收入	1,162	924
違約金收入	-	73,405
政府補助收入	25,747	8,625
其他收入－其他	10,974	8,508
	$ 66,745	$ 120,008

(二十六)其他利益及損失

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
淨外幣兌換(損失)利益	($ 38,237)	$ 9,382
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債利益(損失)	1,994	(15)
其他	(8,465)	(4,871)
	($ 44,708)	$ 4,496

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
處分不動產、廠房及設備利益(損失)	$ 278	($ 62)
淨外幣兌換(損失)利益	(44,082)	29,405
透過損益按公允價值衡量之金融資產及負債利益	13,550	141,331
租約減讓利益	3,566	-
其他	(22,023)	(18,632)
	($ 48,711)	$ 152,042

(二十七)財務成本

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
利息費用	$ 332	$ 244

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
利息費用	$ 898	$ 2,331

(二十八)費用性質之額外資訊

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
製成品、在製品及原物料存貨之變動	$ 728,764	$ 769,891
員工福利費用	160,695	153,477
不動產、廠房及設備折舊費用(含使用權資產)	17,766	14,807
攤銷費用	819	1,003
運輸費用	2,234	3,003
勞務費用	9,432	(451)
營業租賃租金	2,117	1,681
其他費用	30,095	30,667
營業成本及營業費用	$ 951,922	$ 974,078

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
製成品、在製品及原物料存貨之變動	$ 1,917,943	$ 2,128,643
員工福利費用	471,622	505,177
不動產、廠房及設備折舊費用(含使用權資產)	51,488	44,355
攤銷費用	2,438	3,408
運輸費用	7,503	10,509
勞務費用	31,867	29,564
營業租賃租金	5,814	6,326
其他費用	80,654	103,294
營業成本及營業費用	$ 2,569,329	$ 2,831,276

(二十九)員工福利費用

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
薪資費用	$ 139,319	$ 128,471
勞健保費用	8,684	7,849
退休金費用	5,012	8,855
董事酬金	98	2,225
其他用人費用	7,582	6,078
	$ 160,695	$ 153,478

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
薪資費用	$ 402,936	$ 428,221
勞健保費用	25,320	24,152
退休金費用	15,866	27,622
董事酬金	1,966	6,805
其他用人費用	25,534	18,377
	$ 471,622	$ 505,177

1. 依本公司章程規定，本公司依當年度獲利狀況扣除累積虧損後，如尚有餘額，應提撥員工酬勞不低於 1%，董事及監察人酬勞不高於 2%。
2. 本公司民國 109 年及 108 年 7 月 1 日至 9 月 30 日暨 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日員工酬勞估列金額分別為($63)、$774、$562 及 $2,812;董監酬勞估列金額分別為($124)、$1,550、$1,125 及$5,625，前述金額帳列薪資費用科目。
3. 經董事會決議之民國 108 年度員工酬勞及董監酬勞與民國 108 年度財務報告認列之金額一致。本公司董事會通過之員工酬勞及董監事酬勞相關資訊可至公開資訊觀測站查詢。

（三十）每股盈餘（虧損）

	109年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股虧損（元）
基本及稀釋每股虧損			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨損	($ 3,689)	171,371	($ 0.02)

	108年7月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 79,249	171,371	$ 0.46
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	79,249	171,371	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
-員工酬勞	-	34	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 79,249	171,405	$ 0.46

	109年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘（元）
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 49,314	171,371	$ 0.29
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	49,314	171,371	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
-員工酬勞	-	30	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 49,314	171,401	$ 0.29

	108年1月1日至9月30日		
	稅後金額	加權平均流通在外股數(仟股)	每股盈餘(元)
基本每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	$ 271,328	171,371	$ 1.58
稀釋每股盈餘			
歸屬於母公司普通股股東之本期淨利	271,328	171,371	
具稀釋作用之潛在普通股之影響			
-員工酬勞	-	131	
屬於母公司普通股股東之本期淨利加潛在普通股之影響	$ 271,328	171,502	$ 1.58

(三十一)與非控制權益之交易

1.收購子公司額外權益

本集團於民國109年及108年1月1日至9月30日間向少數股權之股東購入達威光電之部份已發行股份，收購日之帳面金額減除支付對價後餘額計$790及($714)列入資本公積項下。

2.子公司現金增資，本集團未依持股比例認購

業生科技股份有限公司於民國108年4月3日現金增資發行新股，本集團未依持股比例認購因而減少56.64%股權。該交易增加非控制權益$77,709，歸屬於母公司業生之權益減少$77,709，資本公積增加$28,304。

(三十二)來自籌資活動之負債之變動

	109年			
	短期借款	其他非流動負債	租賃負債	來自籌資活動負債總額
1月1日	$ -	$ 17,332	$ 94,161	$ 111,493
籌資現金流量之變動	293,000	(9,808)	(28,832)	254,360
利息費用支付數(註)	-	-	(616)	(616)
匯率變動之影響	-	-	(805)	(805)
其他非現金之變動	-	(166)	16,944	16,778
9月30日	$293,000	$ 7,358	$ 80,852	$ 381,210

註：表列營業活動之現金流量

	108年			
	短期借款	其他非流動負債	租賃負債	來自籌資活動之負債總額
1月1日	$468,119	$ 10,953	$126,501	$ 605,573
籌資現金流量之變動	(468,119)	11,082	(19,139)	(476,176)
利息費用支付數(註)	-	-	(806)	(806)
匯率變動之影響	-	-	(3,494)	(3,494)
其他非現金之變動	-	-	(3,608)	(3,608)
9月30日	$ -	$ 22,035	$ 99,454	$ 121,489

註：表列營業活動之現金流量

七、關係人交易

(一)關係人之名稱及關係

關係人名稱	與本集團之關係
全體董事、總經理及主要管理階層等	本集團主要管理階層及治理單位

(二)與關係人間之重大交易事項

本集團關係人交易對象均為列入合併財務報告之編製個體，相關交易業已沖銷。

(三)主要管理階層薪酬資訊

	109年7月1日至9月30日	108年7月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 15,297	$ 5,549
退職後福利	123	91
	$ 15,420	$ 5,640

	109年1月1日至9月30日	108年1月1日至9月30日
薪資及其他短期員工福利	$ 48,860	$ 44,490
退職後福利	369	337
	$ 49,229	$ 44,827

八、質押之資產

資　產　明　細	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日	擔保用途
質押活期存款及備償戶(帳列「其他流動資產」)	$ 300	$ 300	$ 5,300	金融機構短期借款擔保及海關保證金
不動產、廠房及設備暨投資性不動產	1,369,715	1,379,549	1,347,933	金融機構短期借款擔保
存出保證金(帳列「其他非流動資產」)	91,428	56,699	55,409	為子公司金融機構短期借款擔保及催收款強制執行提存保證金
定期存款(帳列「其他非流動資產」)	1,000	517	517	海關進口貨物擔保
	$ 1,462,443	$ 1,437,065	$ 1,409,159	

九、重大或有負債及未認列之合約承諾

(一)截至民國109年9月30日止,本集團已開立尚未使用之信用狀計$214,716。

(二)截至民國109年9月30日止，本集團為銷貨履約擔保所開立之保證票據為$81,489。

(三)本集團內之資金貸與及背書保證請詳附註十三之說明。

十、重大之災害損失

無。

十一、重大之期後事項

無。

十二、其他

(一)資本管理

本集團之資本管理目標，係為保障集團能繼續經營，維持最佳資本結構以降低資金成本，並為股東提供報酬。為了維持或調整資本結構，本集團可能會調整支付予股東之股利金額、退還資本予股東、發行新股或出售資產以降低債務以達成維持及調整資本結構之目的。

(二)金融工具

1.金融工具之種類

	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量之金融資產			
透過損益按公允價值衡量之金融資產	$ 149,472	$ 370,116	$ 249,178
按攤銷後成本衡量之金融資產			
現金及約當現金	1,481,644	2,358,821	2,226,119
按攤銷後成本衡量之金融資產	1,369,422	208,922	233,860
應收票據	31,876	41,938	35,832
應收帳款	665,776	703,529	754,031
其他應收款	12,922	9,721	13,388
存出保證金(帳列「其他非流動資產」	91,428	56,699	55,409
	$ 3,802,540	$ 3,749,746	$ 3,567,817
	109年9月30日	108年12月31日	108年9月30日
金融負債			
透過損益按公允價值衡量之金融負債			
透過損益按公允價值衡量之金融負債	$ 3,029	$ -	$ -
按攤銷後成本衡量之金融負債			
短期借款	293,000	-	-
應付票據	5,428	20	2,039
應付帳款	478,808	457,772	347,362
其他應付帳款	165,972	217,832	256,330
存入保證金	7,030	16,839	22,033
	$ 950,238	$ 692,463	$ 627,764
租賃負債	$ 80,852	$ 94,161	$ 99,454

2.風險管理政策

(1)本集團日常營運受多項財務風險之影響，包含市場風險(匯率風險及價格風險)、信用風險及流動性風險。

(2)風險管理工作由財務部門按照董事會核准之政策執行。本集團財務

部門透過與集團內各營運單位密切合作，以負責辨認、評估與規避財務風險。

3.重大財務風險之性質及程度

(1)市場風險

匯率風險

A.本集團係跨國營運，因此受相對與本公司及各子公司功能性貨幣不同的交易所產生之匯率風險，主要為美元及人民幣。相關匯率風險來自未來之商業交易及已認列之資產與負債。

B.本集團從事之業務涉及若干功能性貨幣(本集團及部分子公司之功能性貨幣為台幣、部分子公司之功能性貨幣為美金及人民幣)，故受匯率波動之影響，具重大匯率波動影響之外幣資產負債資訊如下：

	109年9月30日		108年12月31日	
	外幣(仟元)	匯率	外幣(仟元)	匯率
(外幣：功能性貨幣)				
金融資產				
貨幣性項目				
美金：新台幣	$ 48,184	29.10	$ 54,690	29.98
歐元：新台幣	78	34.15	38	33.59
港幣：新台幣	11,001	3.75	6,774	3.85
日幣：新台幣	702	0.28	3,042	0.28
美金：人民幣	287	6.82	4,390	6.96
金融負債				
貨幣性項目				
美金：新台幣	$ 1,630	29.10	$ 2,832	29.98
歐元：新台幣	532	34.15	539	33.59
港幣：新台幣	1,215	3.75	1,519	3.85
日幣：新台幣	9,065	0.28	10,116	0.28

	108年9月30日	
	外幣(仟元)	匯率
(外幣：功能性貨幣)		
金融資產		
貨幣性項目		
美金：新台幣	$ 47,922	31.04
歐元：新台幣	38	33.95
港幣：新台幣	9,855	3.96
日幣：新台幣	2,216	0.29
美金：人民幣	10,945	7.14
金融負債		
貨幣性項目		
美金：新台幣	$ 2,042	31.04
歐元：新台幣	347	33.95
港幣：新台幣	2,040	3.96
日幣：新台幣	8,640	0.29

C.本集團貨幣性項目因匯率波動具重大影響於民國109年及108年7月1日至9月30日暨109年及108年1月1日至9月30日認列之全部兌換(損)益(含已實現及未實現)彙總金額分別為($38,237)、$9,382、($44,082)及$29,405。

D.本集團匯率風險之敏感度分析係針對財務報導日之主要外幣貨幣性之相關外幣升值或貶值對本集團損益之影響，當新台幣對上述外幣相對升值或貶值1%，而其他所有因素維持不變之情況下，民國109年及108年7月1日至9月30日暨109年及108年1月1日至9月30日增加或減少分別為($1,066)、($718)、$13,755及$15,208。

價格風險

A.本集團暴露於價格風險的權益工具，係所持有帳列於透過損益按公允價值衡量之金融資產。為管理權益工具投資之價格風險，本集團將其投資組合分散，其分散之方式係根據本集團設定之限額進行。

B.本集團主要投資於國內公司發行之權益工具及開放型基金，此等權益工具之價格會因該投資標的未來價值之不確定性而受影響。若該等權益工具價格上升或下跌1%，而其他所有因素維持不變之情況下，對民國109年及108年1月1日至9月30日之稅後淨利因來自透過損益按公允價值衡量之權益工具之利益或損失將分別增加或減少$1,495及$2,492。

現金流量及公允價值利率風險

A.本集團借入之短期購料借款係為固定利率之債務，其風險端視市場利率之變動，惟因係於一年內到期，預期將不致產生重大之市場風險。

B.若借款利率增加或減少 1%，在所有其他因素維持不變之情況下，民國 109 年及 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅後淨利分別減少或增加$2,930 及$0。

(2)信用風險

A.本集團之信用風險係因客戶或金融工具之交易對手無法履行合約義務而導致本集團財務損失之風險，主要來自交易對手無法清償按收款條件支付之應收帳款，及分類為按攤銷後成本衡量、與分類為透過損益按公允價值衡量之債務工具投資的合約現金流量。

B.本集團依內部明定之授信政策，集團內各營運個體於訂定付款及提出交貨之條款與條件前，須就其每一新客戶進行管理及信用風險分析。內部風險控管係透過考慮其財務狀況、過往經驗及其他因素，以評估客戶之信用品質。

C.當合約款項按約定之支付條款逾期超過 180 天，視為已發生違約。

D.當合約款項按約定之支付條款逾期超過 90 天，視為金融資產自原始認列後信用風險已顯著增加。

E.本集團按客戶類型之特性將對客戶之應收帳款，採用簡化作法以準備矩陣基礎估計預期信用損失。

F.本集團參考台灣經濟研究院研究報告納入對未來前瞻性的考量調整按特定期間歷史及現時資訊所建立之損失率，以估計應收帳款的備抵損失，民國 109 年 9 月 30 日、108 年 12 月 31 日及 108 年 9 月 30 日之準備矩陣如下：

	未逾期	逾期30天	逾期31-90天	逾期91-180天	逾期181天以上	合計
109年9月30日						
預期損失率	0.09%-2.90%	10.34%-69.10%	17.71%-100%	62.42%-100%	100%	
帳面價值總額	$ 647,912	$ 18,570	$ 9,733	$ 1,619	$ 10,288	$ 688,122
備抵損失	$ 3,348	$ 4,455	$ 3,471	$ 784	$ 10,288	$ 22,346

	未逾期	逾期30天	逾期31-90天	逾期91-180天	逾期181天以上	合計
108年12月31日						
預期損失率	0.10%-0.22%	6.63%-10.33%	12.47%-33.84%	50.59%-100%	100%	
帳面價值總額	$ 675,603	$ 24,265	$ 16,120	$ 3,164	$ 11,766	$ 730,918
備抵損失	$ 6,594	$ 2,792	$ 4,740	$ 1,497	$ 11,766	$ 27,389

	未逾期	逾期30天	逾期31-90天	逾期91-180天	逾期181天以上	合計
108年9月30日						
預期損失率	0.03%-1.95%	0.03%-8.02%	0.03%-39.12%	0.03%-100%	100%	
帳面價值總額	$ 700,506	$ 38,715	$ 23,561	$ 2,582	$ 11,664	$ 777,028
備抵損失	$ 1,729	$ 1,997	$ 5,806	$ 1,801	$ 11,664	$ 22,997

G.本集團採簡化作法之應收帳款備抵損失變動表如下：

	109年
1月1日	$ 27,389
減損損失回升利益	(3,922)
匯率影響數	(594)
其他	(527)
9月30日	$ 22,346

	108年
1月1日	$ 18,408
減損損失提列	5,356
匯率影響數	(767)
9月30日	$ 22,997

(3)流動性風險

A.現金流量預測是由集團內各營運個體執行，並由集團財務部予以彙總。集團財務部監控集團流動資金需求之預測，確保其有足夠資金得以支應營運需要，並在任何時候維持足夠之未支用的借款承諾額度，以使集團不致違反相關之借款限額或條款，此等預測考量集團之債務融資計畫、債務條款遵循、符合內部資產負債表之財務比率目標。

B.本集團之非衍生金融負債及以淨額或總額交割之衍生金融負債按相關到期日予以分組，非衍生金融負債係依據資產負債表日至合約到期日之剩餘期間進行分析；衍生金融負債係依據資產負債表日至預期到期日之剩餘期間進行分析。除透過損益按公允價值衡量之金融負債、應付票據及其他應付款，其未折現合約現金流量金額約當於其帳面價值，並於一年內到期外，餘金融負債之未折現合約現金流量金額詳下表所述：

非衍生性金融負債: 109年9月30日	1年內	1至2年	2至5年	5年以上
應付帳款	$ 423,986	$ 54,822	$ -	$ -
租賃負債	32,573	23,858	25,445	-

非衍生性金融負債: 108年12月31日	1年內	1至2年	2至5年	5年以上
應付帳款	$ 425,760	$ 32,012	$ -	$ -
租賃負債	28,711	25,613	41,543	-

非衍生性金融負債: 108年9月30日	1年內	1至2年	2至5年	5年以上
應付帳款	$ 315,350	$ 32,012	$ -	$ -
租賃負債	30,455	22,043	46,956	-

(三)公允價值資訊

1.為衡量金融及非金融工具之公允價值所採用評價技術的各等級定義如下：

第一等級：企業於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價(未經調整)。活絡市場係指有充分頻率及數量之資產或負債交易發生，以在持續基礎上提供定價資訊之市場。本集團投資之上市櫃股票投資的公允價值皆屬之。

第二等級：資產或負債直接或間接之可觀察輸入值，但包括於第一等級之報價者除外。本集團投資之無活絡市場之債券工具投資屬之。

第三等級：資產或負債之不可觀察輸入值。

2.以成本衡量之投資性不動產的公允價值資訊請詳附註六、(十一)說明。

3.非以公允價值衡量之金融工具

本集團包括現金及約當現金、按攤銷後成本衡量之金融資產、應收票據、應收帳款、其他應收款、其他非流動資產之存出保證金、應付票據、應付帳款及其他應付款的帳面金額係公允價值之合理近似值。

4.以公允價值衡量之金融及非金融工具，本集團依資產及負債之性質、特性及風險及公允價值等級之基礎分類，相關資訊如下：

(1)本集團依資產及負債之性質分類，相關資訊如下：

109年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 94,310	$ -	$ 55,162	$ 149,472
負債				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
遠期外匯合約	$ -	$ 3,029	$ -	$ 3,029

108年12月31日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 318,215	$ -	$ 51,901	$ 370,116

108年9月30日	第一等級	第二等級	第三等級	合計
資產				
重複性公允價值				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
權益證券	$ 200,545	$ -	$ 48,633	$ 249,178

(2)本集團用以衡量公允價值所使用之方法及假設說明如下：

A.本集團採用市場報價作為公允價輸入值(即第一等級)者，依工具之特性分列如下：

	上市(櫃)公司股票	開放型基金
市場報價	收盤價	淨值

B.除上述有活絡市場之金融工具外，其餘金融工具之公允價值係以評價技術或參考交易對手報價取得。透過評價技術所取得之公允價值可參照其他實質上條件及特性相似之金融工具之現時公允價值、現金流量折現法或以其他評價技術，包括以合併資產負債表日可取得之市場資訊運用模型計算而得(例如櫃買中心參考殖利率曲線、Reuters 商業本票利率平均報價)。

C.評價模型之產出係預估之概算值，而評價技術可能無法反映本集團持有金融工具及非金融工具之所有攸關因素。因此評價模型之預估值會適當地根據額外之參數予以調整，例如模型風險或流動性風險等。根據本集團之公允價值評價模型管理政策及相關之控制程序，管理階層相信為允當表達合併資產負債表中金融工具及非金融工具之公允價值，評價調整係屬適當且必要。在評價過程中所使用之價格資訊及參數係經審慎評估，且適當地根據目前市場狀況調整。

5.民國109年及108年1月1日至9月30日無第一等級與第二等級間之任何移轉。

6.下表列示民國109年及108年1月1日至9月30日第三等級之權益工具變動：

	109年	108年
	權益工具	權益工具
1月1日	$ 51,901	$ 411,320
認列於損益之(損失)利益	8,315	139,522
本期出售	(1,615)	(498,361)
減資退回股本	(3,008)	-
匯率影響數	(431)	(3,848)
9月30日	$ 55,162	$ 48,633

7.民國109年及108年1月1日至9月30日無自第三等級轉入及轉出之情形。

8.本集團對於公允價值歸類於第三等級之評價流程係由財務部門負責進行金融工具之獨立公允價值驗證，藉獨立來源資料使評價結果貼近市場狀態、確認資料來源係獨立、可靠、與其他資源一致以及代表可執行價格，並定期校準評價模型、進行回溯測試、更新評價模型所需輸入值及資料及其他任何必要之公允價值調整，以確保評價結果係屬合理。

9.有關屬第三等級公允價值衡量項目所使用評價模型之重大不可觀察輸入值之量化資訊分析說明如下：

	109年9月30日 公允價值	評價技術	重大不可觀察 輸入值	輸入值與 公允價值關係
非衍生權益工具：				
非上市上櫃公司股票	$ 54,754	可類比上市上櫃公司法	本益比乘數、本淨比乘數、企業價值對營業利益比乘數、企業價值對稅前息前折舊攤提前利益比乘數、缺乏市場流通性折價、控制權溢價。	乘數及控制權溢價愈高，公允價值愈高；缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低：加權平均資金成本及少數股權折價愈高，公允價值愈低；長期營收成長率及長期稅前營業淨利愈高，公允價值愈高。
非上市上櫃公司股票	408	淨資產價值法	不適用	不適用

	108年12月31日 公允價值	評價技術	重大不可觀察 輸入值	輸入值與 公允價值關係
非衍生權益工具：				
非上市上櫃公司股票	$ 50,133	可類比上市上櫃公司法	本益比乘數、本淨比乘數、企業價值對營業利益比乘數、企業價值對稅前息前折舊攤提前利益比乘數、缺乏市場流通性折價、控制權溢價。	乘數及控制權溢價愈高，公允價值愈高；缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低：加權平均資金成本及少數股權折價愈高，公允價值愈低；長期營收成長率及長期稅前營業淨利愈高，公允價值愈高。
非上市上櫃公司股票	1,768	淨資產價值法	不適用	不適用

	108年9月30日 公允價值	評價技術	重大不可觀察 輸入值	輸入值與 公允價值關係
非衍生權益工具：				
非上市上櫃公司股票	$ 46,655	可類比上市上櫃公司法	本益比乘數、本淨比乘數、企業價值對營業利益比乘數、企業價值對稅前息前折舊攤提前利益比乘數、缺乏市場流通性折價、控制權溢價。	乘數及控制權溢價愈高，公允價值愈高；缺乏市場流通性折價愈高，公允價值愈低：加權平均資金成本及少數股權折價愈高，公允價值愈低；長期營收成長率及長期稅前營業淨利愈高，公允價值愈高。
非上市上櫃公司股票	1,978	淨資產價值法	不適用	不適用

十三、附註揭露事項

(一)重大交易事項相關資訊

1.資金貸與他人：無。

2.為他人背書保證：無。

3.期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分)：請詳附表一。

4.累積買進或賣出同一有價證券之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無。

5.取得不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無。

6.處分不動產之金額達新台幣三億元或實收資本額百分之二十以上：無。

7.與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表二。

8.應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上：請詳附表三。

9.從事衍生工具交易：請詳附註六(二)。

10.母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額：請詳附表四。

(二)轉投資事業相關資訊

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊(不包含大陸被投資公司)：請詳附表五。

(三)大陸投資資訊

1.基本資料：請詳附表六。

2.直接或間接經由第三地區事業與轉投資大陸之被投資公司所發生之重大事項：請詳附註十三(一)、(二)之說明。

(四)主要股東資訊

請詳附表七。

（以下空白）

十四、營運部門資訊

(一)一般性資訊

1.本集團管理階層已依據營運決策者於制定決策所使用之報導資訊辨認應報導部門。

2.本集團營運決策者以產品別之角度經營管理。

(二)部門資訊之衡量

本集團營運決策者係依根據營運部門損益評估營運部門的表現，部門損益係指各營運部門所賺取之利益，以提供予主要營運決策者，用以分配資源予部門及評估績效。

(三)部門損益、資產與負債之資訊

提供予主要營運決策者之民國 109 年 1 月 1 日至 9 月 30 日應報導部門資訊如下：

	電子通路業	光電製造業	機電事業群	智動化事業群	其　　他	調整及沖銷	合　　併
外部收入	$ 249,761	$ 837,792	$ 724,501	$ 698,588	$ 102,097	$ -	$ 2,612,739
內部部門收入	-	17,139	217,089	2,352	668	(237,248)	-
部門收入	$ 249,761	$ 854,931	$ 941,590	$ 700,940	$ 102,765	($ 237,248)	$ 2,612,739
部門稅後(損)益	$ 1,393	$ 43,301	$ 19,099	($ 64,638)	$ 132,435	($ 71,821)	$ 59,769
折舊及攤銷	$ 151	$ 30,242	$ 9,169	$ 10,911	$ 16,848	($ 5,725)	$ 61,596
採權益法之投資利益	$ -	$ -	$ -	$ -	$ 646	$ -	$ 646
部門資產	$ 794,083	$ 2,227,471	$ 2,181,765	$ 973,721	$ 3,115,785	($ 2,794,604)	$ 6,498,221

提供予主要營運決策者之民國 108 年 1 月 1 日至 9 月 30 日應報導部門資訊如下：

	電子通路業	光電製造業	機電事業群	智動化事業群	其　　他	調整及沖銷	合　　併
外部收入	$ 243,994	$ 881,127	$ 919,153	$ 735,427	$ 70,505	$ -	$ 2,850,206
內部部門收入	-	52,966	278,331	1,873	6,334	(339,504)	-
部門收入	$ 243,994	$ 934,093	$ 1,197,484	$ 737,300	$ 76,839	($ 339,504)	$ 2,850,206
部門稅後(損)益	($ 6,150)	$ 322,394	$ 55,748	($ 1,511)	$ 395,418	($ 475,346)	$ 290,553
折舊及攤銷	$ 144	$ 25,229	$ 8,990	$ 6,735	$ 14,359	$ -	$ 55,457
採權益法之投資利益	$ -	$ -	$ -	$ -	($ 746)	$ -	($ 746)
部門資產	$ 739,691	$ 2,306,835	$ 2,018,142	$ 970,930	$ 2,852,368	($ 2,782,573)	$ 6,105,393

(四)部門損益之調節資訊

1. 向主要營運決策者呈報之外部收入與損益表內之收入採用一致之衡量方式。
2. 應報導部門係以稅後損益評估營運部門的表現，其損益合計數與企業繼續營運單位稅後損益金額相符，故無需調節。
3. 提供主要營運決策者之總資產金額，與財務報表內之資產採一致之衡量方式，本期應報導部門資產之調節及沖銷情形，請詳附註十四(三)之說明。

所羅門股份有限公司及子公司

期末持有有價證券情形（不包含投資子公司、關聯企業及合資控制部分）

民國109年9月30日

附表一

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數/單位數	期末 帳面金額	期末 持股比例	期末 公允價值	備註(註)
所羅門	華南永昌鳳翔貨幣市場基金	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	1,221,598	20,000	-	20,000	
	重鵬	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	156,957	4,513	0.44	4,513	
	晨豐	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	1,500,000	4,976	2.35	4,976	
	總格實業	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	852	-	0.01	-	
	台灣網路	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	29,847	-	0.12	-	
	台霖生物科技	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	321,538	-	0.90	-	
	Lion Best Global Limited	-	按攤銷後成本衡量之金融資產－非流動	-	291,590	-	291,590	
摩迪投資	所羅門	本公司之母公司	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	100,432	1,858	0.06	1,858	
	華豐橡膠工業	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	1,579,430	19,110	0.48	19,110	
	鼎創達	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	850,000	2,806	0.26	2,806	
	華南永昌鳳翔貨幣市場基金	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	1,497,528	24,520	-	24,520	
	華南永昌麒麟貨幣市場基金	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	250,121	3,015	-	3,015	
	重鵬	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	35,909	1,211	0.10	1,211	
	聯合聚晶	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	2,030,212	25,730	6.80	25,730	
	亞比斯包材工廠	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	900,000	8,006	3.60	8,006	
	典石科技	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	200,000	-	2.22	-	
	同昱能源等	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	57,141	-	0.15	-	
Solomon Cayman	Capital Investment Development Corp	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	500,000	14,550	0.89	14,550	
	寶發科技	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	190,000	-	18.98	-	
	UKNOWIKNOW HOLDINGS INC.	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	150,000	-	5.22	-	
達威光電	迅智自動化	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	80,000	408	1.46	408	
富相科技	迅智自動化	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	250,000	1,492	5.29	1,492	
三門科技	華南永昌鳳翔貨幣市場基金	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	675,383	8,135	-	8,135	
	華南永昌麒麟貨幣市場基金	-	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	672,359	11,000	-	11,000	

註：未質押。

所羅門股份有限公司及子公司

與關係人進、銷貨之金額達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國109年1月1日至9月30日

附表二

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

進（銷）貨之公司	交易對象名稱	關係	交易情形				交易條件與一般交易不同之情形及原因		應收（付）票據、帳款		備註
			進（銷）貨	金額	佔總進（銷）貨之比率	授信期間	單價	授信期間	餘額	佔總應收（付）票據、帳款之比率	
所羅門	鈺門國際	母子公司	（銷貨）	($ 192,241)	(14)	註1	雙方協議	註2	$ 122,990	46	
鈺門國際	所羅門	母子公司	進貨	192,241	38	註1	雙方協議	註2	(122,990)	(37)	
富相科技	東莞富相	母子公司	進貨	360,817	49	註3	註3	註3	(267,136)	(94)	
東莞富相	富相科技	母子公司	（銷貨）	(360,817)	(80)	註3	註3	註3	267,136	88	
富相科技	東莞富相	母子公司	註4	(139,119)	-	註4	註4	註4	-	-	
東莞富相	富相科技	母子公司	註4	139,119	-	註4	註4	註4	-	-	

註1：係以應收帳款互抵後之帳款，依鈺門國際之資金狀況收款。
註2：一般客戶授信期間為90~120天。
註3：係雙方議定價格，付款則與應收代採購對沖後，視資金情況支付，一般供應商之付款條件約60～90天。
註4：係代採購交易，每月與應付帳款對沖後，視資金情況收付。

所羅門股份有限公司及子公司

應收關係人款項達新台幣一億元或實收資本額百分之二十以上

民國109年9月30日

附表三

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額	週轉率	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵呆帳金額
					金額	處理方式		
所羅門	鈺門國際	母子公司	$ 122,990	3.79	$ -	積極催收	$ -	$ -
東莞富相	富相科技	母子公司	$ 267,136	1.76	$ -	積極收款	$ -	$ -

所羅門股份有限公司及子公司

母公司與子公司及各子公司間之業務關係及重要交易往來情形及金額

民國109年1月1日至9月30日

附表四

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

編號 (註3)	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係 (註4)	交易往來情形 科目	金額	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率 (註5)
0	所羅門	鈺門國際	1	銷貨	$ 192,241	註1	7%
0	所羅門	鈺門國際	1	應收帳款	122,990	註1	2%
0	所羅門	鈺門國際	1	進貨	24,848	註1	1%
1	富相科技	東莞富相	1	進貨	360,817	註2	14%
1	富相科技	東莞富相	1	應付帳款	267,136	註2	4%
2	鈺門國際	所羅門	2	進貨	192,241	註1	7%
2	鈺門國際	所羅門	2	應付帳款	122,990	註1	2%
2	鈺門國際	所羅門	2	銷貨	24,848	註1	1%
3	東莞富相	富相科技	2	銷貨	360,817	註2	14%
3	東莞富相	富相科技	2	應收帳款	267,136	註2	4%

註1：應收應付款項互抵後，視資金狀況收款，一般客戶約為90天～120天。
註2：應收付款項互抵後，付款條件為90天～180天。
註3：母公司及子公司相互間之業務往來資訊應分別於編號欄註明，編號之填寫方法如下：
(1)母公司填0。
(2)子公司依公司別由阿拉伯數字1開始依序編號。
註4：與交易人之關係有以下三種，標示種類即可(若係母子公司間或各子公司間之同一筆交易，則無須重複揭露。如：母公司對子公司之交易，若母公司已揭露，則子公司部分無須重複揭露； 子公司對子公司之交易， 若其一子公司已揭露， 則另一 子公司無須重複揭露)：
(1)母公司對子公司。
(2)子公司對母公司。
(3)子公司對子公司。
註5：交易往來金額佔合併總營收或總資產比率之計算，若屬資產負債科目者，以期末餘額佔合併總資產之方式計算；若屬損益科目者，以累積金額佔合併總營收之方式計算。

所羅門股份有限公司及子公司

被投資公司名稱、所在地區等相關資訊（不包含大陸被投資公司）

民國109年1月1日至9月30日

附表五

單位：新台幣仟元

（除特別註明者外）

投資公司名稱	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本	本期認列之投	備註
				本期期末	去年年底	股數	比率	帳面金額	期損益	資損益	
所羅門	Solomon Cayman	開曼群島	控股公司	$ 409,754	$ 409,754	14,736,130	100.00	$ 335,247	$ 19,504	$ 19,504	1
所羅門	三門科技	台灣	IC CARD	200,000	131,000	20,000,000	100.00	228,520	5,994	5,994	1
所羅門	富相科技	台灣	液晶顯示器製造	1,359,694	1,359,694	42,030,186	70.76	1,061,445	48,086	34,027	1
所羅門	摩迪投資	台灣	專業投資	457,384	457,384	28,460,900	100.00	305,356	17,889	18,251	1
所羅門	興門科技	台灣	通訊產品	599,665	599,665	96,407	96.41	16	-	-	1
所羅門	達威光電	台灣	液晶面板製造	58,339	57,888	6,507,676	30.44	123,563	(4,762)	(1,448)	1
所羅門	Total Profit	薩摩亞	控股公司	13,859	13,859	3,088,700	100.00	10,233	(1,230)	(1,230)	1
所羅門	吉帝投資	台灣	發電機安裝及銷售	434	400	43,400	100.00	388	(32)	(32)	1
所羅門	業生科技	台灣	機器設備及電子零組件製造	65,000	65,000	6,100,000	40.94	60,701	11,925	4,882	1
所羅門	Solomon Science Technology(VN) Company Limited	越南	電力能源相關產品進出口	15,288	15,288	-	100.00	7,700	(2,352)	(2,352)	1
所羅門	Solomon Robotics(THAI) Ltd.	泰國	電力能源相關產品進出口	8,209	8,209	2,488,000	100.00	6,975	(595)	(595)	1
所羅門	Solomon Technology (USA) Corporation	美國	智動化技術服務及銷售	37,505	20,012	6,500	100.00	22,497	(8,237)	(8,237)	1
所羅門	高效能源	台灣	再生能源自用發電設備	300	-	30,000	100.00	253	(47)	(47)	1
所羅門	盈門能源	台灣	電力能源相關產品進出口	60,000	-	6,000,000	100.00	56,156	(3,843)	(3,843)	1
摩迪投資	達威光電	台灣	液晶面板製造	42,828	31,548	3,140,740	18.99	72,198	(4,762)	-	1、3
摩迪投資	富相科技	台灣	液晶顯示器製造	62,233	62,233	5,500,000	9.26	141,844	48,086	-	1、3
摩迪投資	銀嘉科技	台灣	電腦設備安裝及電子材料零售及批發	24,700	24,700	1,330,184	19.00	13,233	2,985	-	3、4
三門科技	達威光電	台灣	液晶面板製造	38,418	38,418	4,368,117	21.11	79,993	(4,762)	-	1、3
三門科技	富相科技	台灣	液晶顯示器製造	62,233	62,233	5,500,000	9.26	141,844	48,086	-	1、3
Solomon Cayman	Solomon Group	美國	控股公司	3,183	3,183	150,000	100.00	-	-	-	3、4
Solomon Cayman	Soundtek Ltd.	塞席爾	專業投資	23,764	23,764	-	30.00	-	-	-	3、4
Solomon Cayman	Goldentek Display System (BVI) Co., Ltd.	英屬維京群島	生產銷售液晶顯示器及模組	2,175	2,175	104,496	0.39	3,142	(5,790)	-	2、3
Solomon Cayman	GD Power Ltd.	塞席爾	控股公司	25,586	25,586	840,000	100.00	22,038	(52)	-	2、3
盈門能源	Solomon Energy Technology (Singapore) PTE.LTD	新加坡	再生能源自用發電設備	10,644,000	-	500,000	100.00	9,179	(1,464)	-	2、3
富相科技股份有限公司	Goldentek Display System	英屬維京群島	生產銷售液晶顯示器及模組	863,143	863,143	23,698,904	99.61	802,422	(5,790)	-	2、3
富相科技股份有限公司	Futek Trading Co., Ltd.	英屬維京群島	轉口貿易	14,406	14,406	1,050,000	100.00	8,358	(36)	-	2、3
富相科技股份有限公司	業生科技	台灣	機器設備及電子零組件製造	4,500	4,500	360,000	2.42	4,703	11,925	-	1、3
Futek Trading Co.,Ltd.	富相科技(香港)有限公司	香港	轉口貿易	2,175	2,175	500,000	100.00	8,358	(36)	-	1、3
富相電子科技(東莞)有限公司	富頂國際有限公司	香港	生產銷售液晶顯示器及模組及轉投資業務	162,125	162,125	5,050,000	100.00	195,881	2,665	-	1、3

註1：子公司。
註2：孫公司。
註3：被投資公司之本期損益認列於最終母公司。
註4：採權益法評價之轉投資公司。

所羅門股份有限公司及子公司

大陸投資資訊－基本資料

民國109年1月1日至9月30日

附表六

單位：新台幣仟元

(除特別註明者外)

大陸被投資公司名稱	主要營業項目	實收資本額	投資方式(註1)	本期期初自台灣匯出累積投資金額	本期匯出或收回投資金額 匯出	本期匯出或收回投資金額 收回	本期期末自台灣匯出累積投資金額	被投資公司本期損益	本公司直接或間接投資之持股比例	本期認列投資損益(註3)	期末投資帳面金額	截至本期止已匯回投資收益	備註
富相電子科技(東莞)有限公司	生產銷售新型液晶顯示器及模組	$ 590,880	1	$ 532,867	$ -	$ -	$ 532,867	($ 5,787)	99.61	($ 5,764)	$ 805,511	$ -	
所羅門深圳	國際貿易	11,262	1	11,547	-	-	11,547	(1,230)	100.00	(1,230)	10,075	-	
鈺門國際	國際貿易	197,880	1	65,956	-	-	65,956	19,311	100.00	19,311	271,281	-	
珠海萬佳	磁性材料製造及銷售	58,200	1	4,497	-	-	4,497	-	7.65	-	-	-	
天韻科技(蘇州)	麥克風、LCD Cable	8,730	2	-	-	-	-	-	30.00	-	-	-	註2
吉帝能源設備(成都)	發電機安裝及銷售	21,345	1	21,525	-	-	21,525	2,535	100.00	2,535	-	-	

註1：投資方式區分為下面兩種，標示種類別即可：
(1)透過第三地區投資設立公司再投資大陸公司。
(2)透過轉投資第三地區現有公司再投資大陸公司。
(3)現有大陸投資設立公司再投資大陸公司。
註2：子公司Solomon Cayman以自有資金美金90仟元投資Soundtek Ltd.再投資大陸。
註3：除富相東莞係依同期經母公司會計師核閱之財務報告評價外，餘皆以同期自編未經會計師核閱之財務報告評價。
註4：本公司100%持有之子公司Solomon Cayman，於民國100年度及102年度分別以自有資金美金800仟元及美金3,000仟元增資鈺門國際。

公司名稱	本期期末累計自台灣匯出赴大陸地區投資金額	經濟部投審會核准投資金額	依經濟部投審會規定赴大陸地區投資限額
所羅門股份有限公司	$ 636,392	$ 912,070	$ 2,928,884

註一：東莞富相係由富相科技自行申報，所列數字已包含該公司之相關資訊。
註二：係由本公司股權淨值計算之限額，未包含富相科技。

所羅門股份有限公司及子公司

主要股東資訊

民國109年9月30日

附表七

主要股東名稱	股份	
	持有股數	持股比例
陳呂素玉	15,300,843	8.92
陳健三	13,733,057	8.00
陳政隆	11,737,377	6.84